保育園欠席者・発症者情報収集システム
取扱説明書　ver.2.30
（2011 年 9 月 14 日）

〈〈保育園欠席者・発症者情報収集システム　目次〉〉

０．システムを使用するための準備 - 2 -
０－１．システムの起動 - 2 -
０－２．システム利用時の流れ - 3 -

１．初期登録 - 4 -
１－１．自施設情報の新規登録 - 4 -
１－２．クラス定義の登録 - 8 -

２．欠席者入力 - 11 -
２－１．登録済み学校のログイン - 11 -
２－２．欠席者情報入力 - 14 -
（１）欠席者情報登録（クラス毎の登録） - 16 -
（２）一括簡易入力・修正 - 18 -
（３）欠席情報修正 - 21 -
（４）休園 - 22 -
２－３．疾患の登録 - 26 -
（１）疾患の登録 - 27 -
（２）疾患の登録後の確認・修正および削除 - 33 -
（３）月報作成 - 35 -

３．データ参照 - 38 -
３－１．参照 - 38 -
（１）ＣＳＶダウンロード - 39 -
（２）グラフ表示ー今年度 - 40 -
（４）印刷用 - 41 -
３－２．インフルエンザによる疾患・欠席状況確認 - 42 -
（１）インフルエンザによる疾患・欠席状況確認 - 42 -
（２）ＣＳＶ出力 - 45 -
３－３．地域の状況 - 46 -
（１）地域の状況 - 47 -
（２）疾患の登録状況 - 51 -
（３）全域および他市町村の状況 - 52 -
（４）一般公開情報（全国） - 56 -
（５）学年別罹患率グラフ - 58 -

４．自施設情報変更（メンテナンス） - 60 -
４－１．自施設情報 - 60 -
４－２．クラス定義 - 61 -

５．ログアウト - 64 -

０．システムを使用するための準備

０－１．システムの起動

このシステムはインターネットの仕組みを利用して動きます。システムを利用するには、インターネットエクスプローラーを起動しておきます。

「 アドレス 」欄に学校欠席者システムの URL を入入力します。入力するアドレスは次の通りです

https://school.953862.net/XXXXXX/aaaaaa/

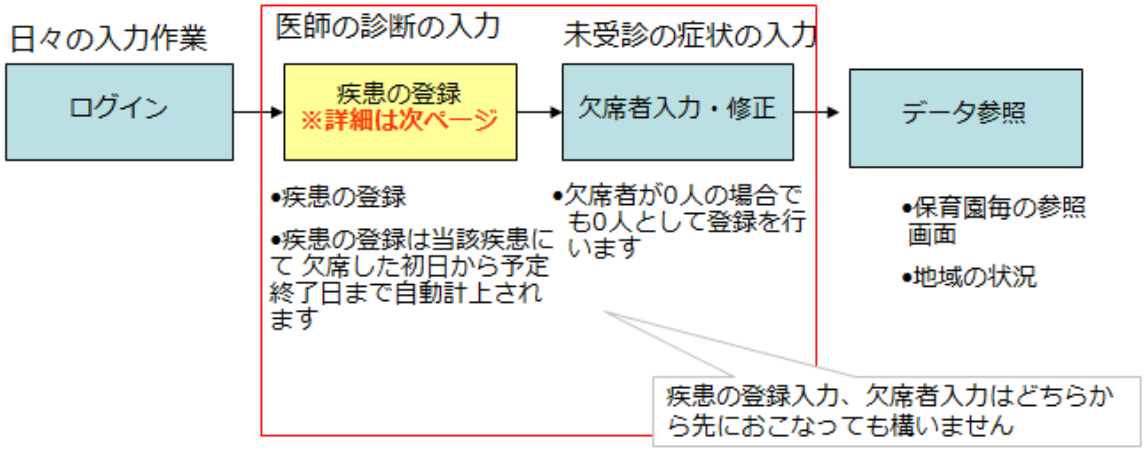
学校欠席者システムのログイン画面が表示されます。この操作を毎回行うのは大変なので、このアドレスをお気に入りに登録しておきましょう

０－２．システム利用時の流れ

１．初期登録時

初めてログインするときには、付与された学校 ID と初期パスワードでログインします。
自施設の情報の設定と、クラス定義を行います。

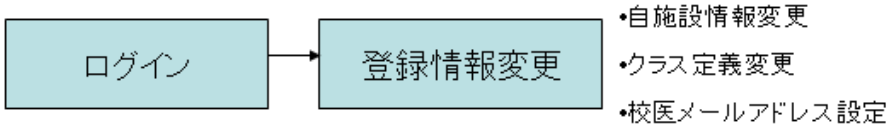
２．欠席者入力



日々のデータ入力です。初めに「疾患の登録・及び出力」を行います。疾患の登録は、欠席の初日のみ入力を行ってください。当日を含め、4 日間、欠席者入力画面の該当の疾患入力欄に反映されます。翌日以上は、欠席者入力画面で人数調整を行います。疾患の登録がない場合は、欠席者入力を行います。

疾患の登録の終了後、欠席者データを入力し、その結果を画面で確認します。確認後、地域の状況の地図などを確認しましょう。
休園の措置を取ったときは休園入力、感染症による疾患での欠席の場合は、疾患の登録を行うことができます。

３．登録情報変更



登録情報の変更は、自施設の担当者や施設長が変更になったとき、転入や年度の代わり目でクラス定義が変わったときに行います。

１．初期登録

システムを操作する上での注意事項：
システムにログイン中は、ブラウザの「 戻る 」ボタンを使用しないでください。

システムを初めて利用するときは、初期登録を行います。

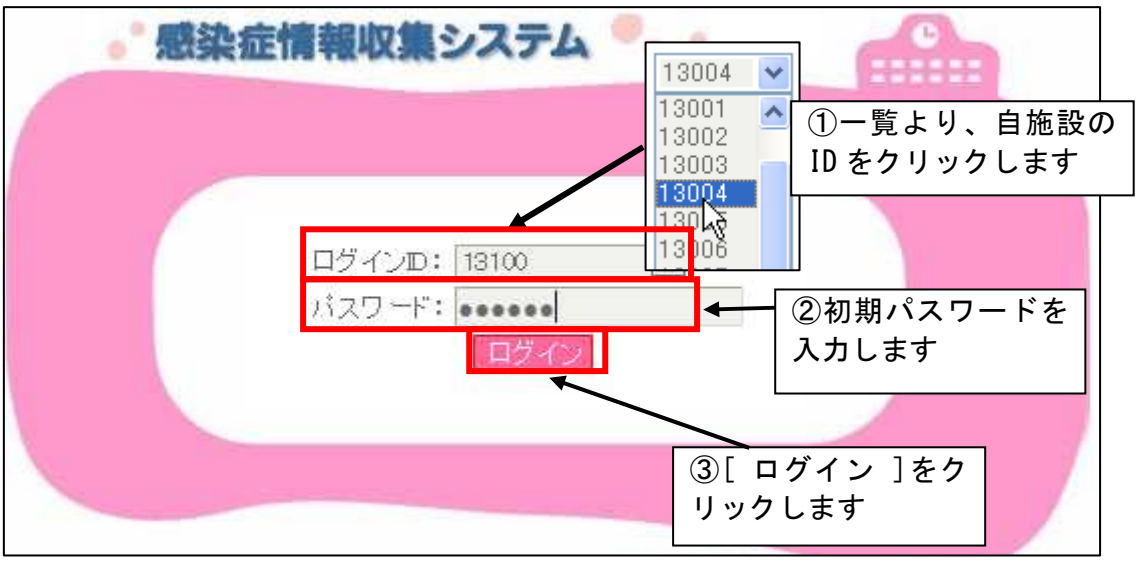
1. 自施設情報の新規登録：保育園情報やパスワードの設定など
2. クラス定義：クラスの設定など

１－１．自施設情報の新規登録

（１）登録画面へのログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、「 ログイン 」ボタンをクリックします。

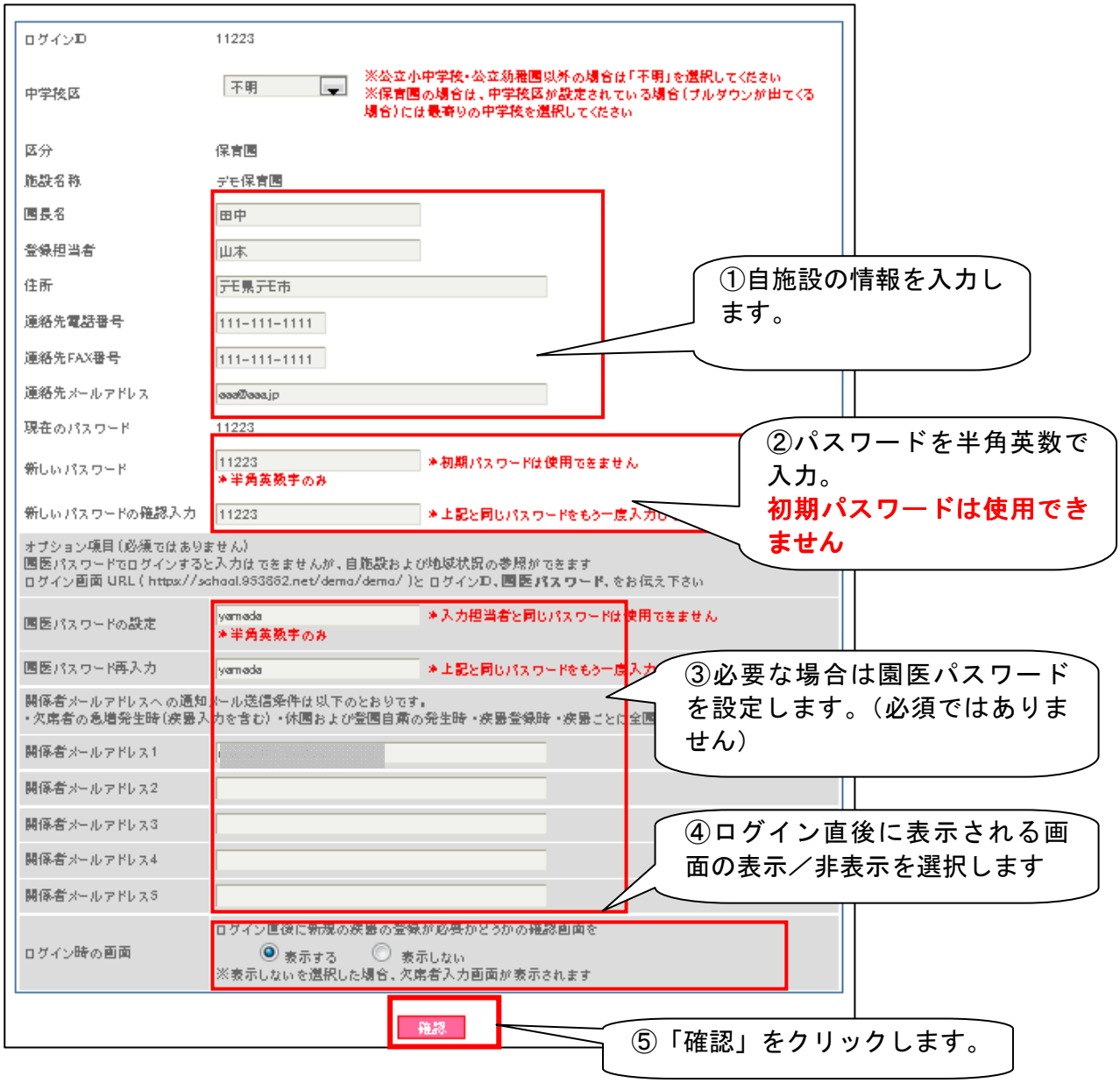
① ログイン ID は、リストの中から該当の ID を選択します。
このとき、他施設の ID と間違わないようにご注意ください。
② 初期パスワードを入力します。
③ 「 ログイン 」ボタンをクリックします。



誤ったパスワードを入力した場合は、パスワードエラー画面が表示されます。正しいパスワードを入力しなおしてください。

（２）新規情報登録

① その他、必要な項目を入力します。
② パスワードを変更します。**初期パスワードは利用できません。必ず専用パスワードを入力し、覚えておいてください。**
③ 園医パスワードと園医メールアドレスを設定します（こちらの機能はオプションです）。
④ すべて入力し終えたら、[確認] ボタンをクリックします。



【 入力項目 】

※ログインＩＤと区分は変更できません

園長名	園長名を入力します
登録担当者	本システムに対する担当者を入力します
住所	学校の住所を入力します。市町村名を正しい漢字で入力してください。
連絡先電話番号	連絡先の電話番号を入力します
連絡先 FAX 番号	連絡先のFAX番号を入力します
連絡先メールアドレス	担当者、または連絡先のメールアドレスを入力します
担当者パスワードの変更	パスワードを決めて入力します
担当者パスワード再入力	上記パスワードを再度入力します
園医パスワードの設定	園医のパスワードを設定します（オプション）
園医パスワードの再入力	上記パスワードを再度入力します
関係者メールアドレス	保育担当課へのメール送信が必要な場合はここにメールアドレスを追加してください
ログイン後の画面	ログイン直後に表示される画面 (P.12) を表示するか、非表示にするかを選択します。

【 登録時の注意 】

※市町村名を正しい漢字で入力してください。市町村名が入力されていなかったり、正しい漢字で入力されていなかったりする場合、「 全域の状況 」の市町村にデータが反映されません。

※担当者パスワードは、担当者がシステムにログインし、入力および閲覧を行うために必要なパスワードです。

※パスワードに使用できる文字は半角英数と[－]のみです。[－]以外の記号は使用できません。文字数は１文字～16 文字です。

※初期パスワードは使用できません

【 園医パスワードについて 】

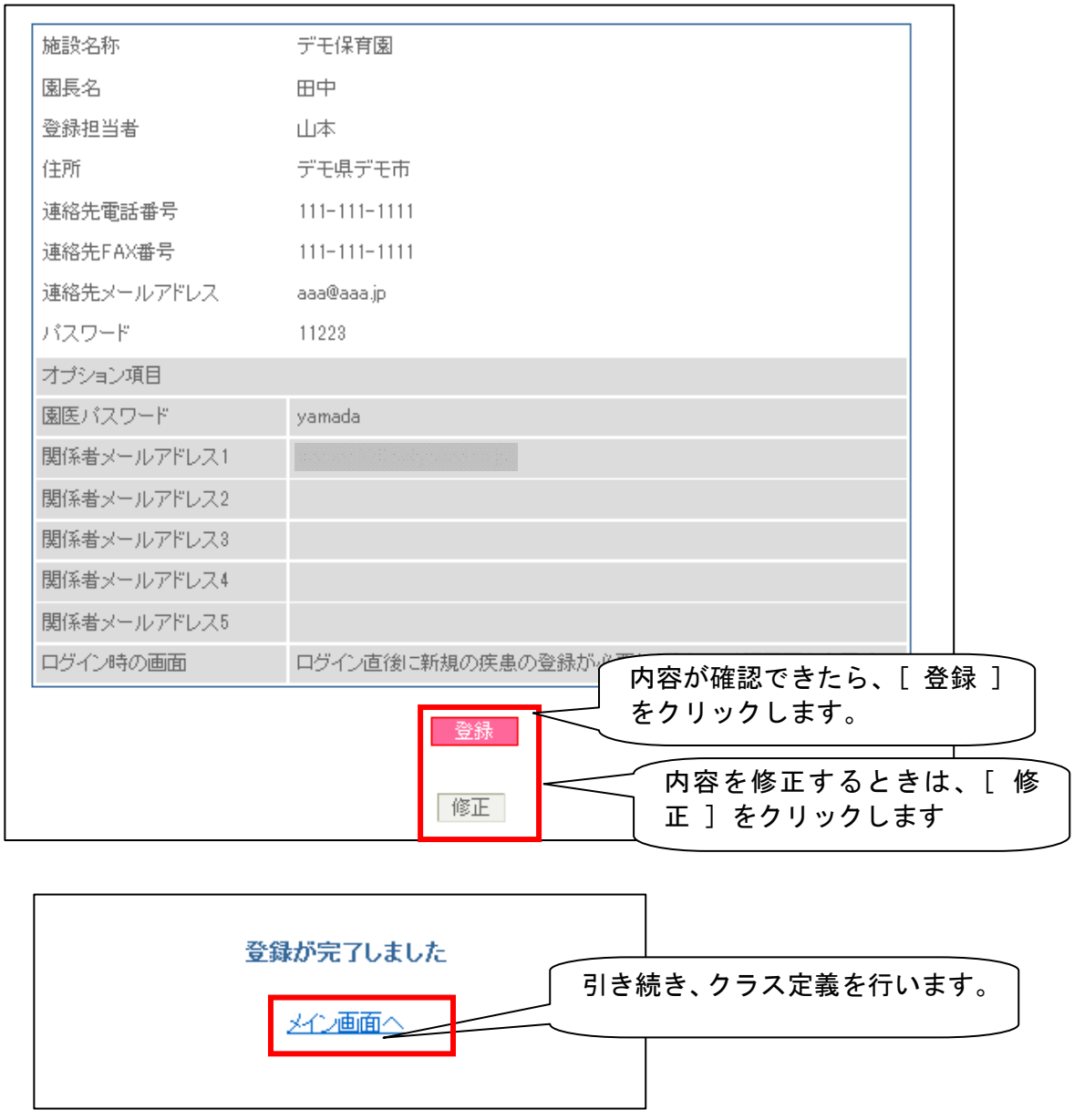
園医パスワードでログインすると入力はできませんが、自施設および地域状況の参照ができます。担当園医には、ログイン画面 URL と自施設のログイン ID、園医パスワード、をお伝え下さい。**園医パスワードは、施設の担当者パスワードと同じものは使用できません。**

【 関係者メールアドレスについて 】

※関係者メールアドレスに指定したメールアドレスには、**各症状にて欠席者が急増した場合、疾患の登録、クラス閉鎖及び休園入力時**に通知メールが送信されます

[確認]ボタンをクリックすると、登録内容確認画面が表示されます。
初期登録で入力した内容を確認します。

① [登録] ボタンをクリックすると、情報がデータベースに登録されます。
[修正] ボタンをクリックすると、元の入力画面に戻ります。データを修正し、
[確認] ボタンをクリックすると、再度、入力確認画面が表示されます。
② 登録を完了すると、「 登録が完了しました 」のメッセージが表示されます。



引き続きクラス定義を行います。「 メイン画面へ 」をクリックすると、トップページに戻れます。

１－２．クラス定義の登録

クラス定義を行うためには、再度、システムにログインします。**この操作以降は、初期登録で設定した「 担当者パスワード 」でログインします**。

① 各学年のクラス名と在籍者数を入力します。
クラスが１クラスのみでも、必ずクラス名は入力してください。クラス名がないとクラス定義の登録が行えません。
② 教職員は人数のみ入力します。
③［ 確認 ］ボタンをクリックします

一時保育について：
一時保育の園児について、定員の園児とは別のクラス編成がされる場合、一時保育としてクラス定義を行ってください。
定員の園児と同じクラスで一時保育を行い、また期間が一カ月以上にわたる場合には、一時保育としてのクラス編成は行わずに、各クラスの在籍者数を変更修正してください

※一時保育のデータについて、各画面には以下の通り対応しております。

１．地域の状況画面：
　　地図及び表に計上されます

２．参照画面（教委、保育課等からの一覧画面）：
　　一覧画面上の人数に計上されます

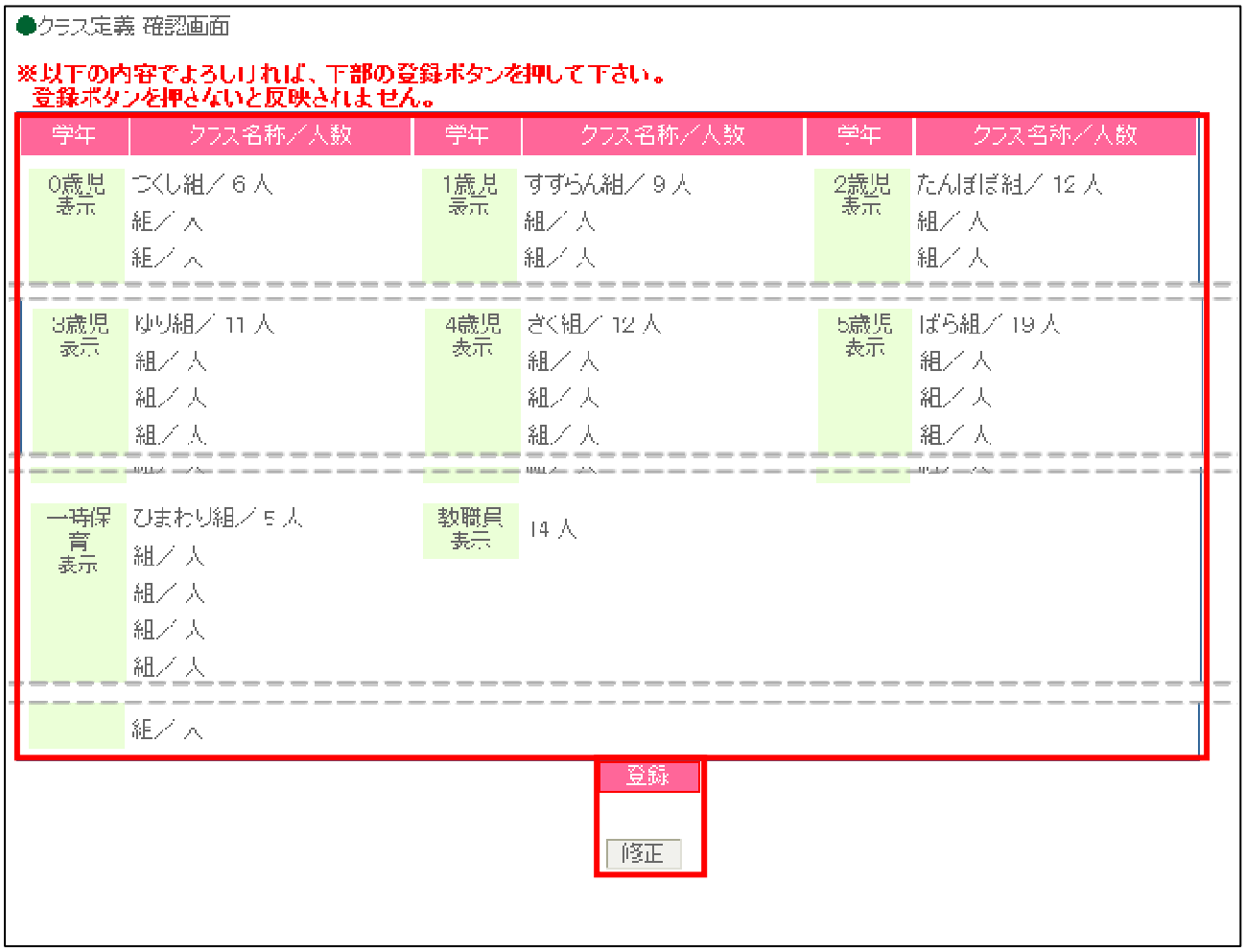
３．参照画面（保育園で閲覧できる詳細画面）：
　　全園には反映されません（総合計には計上されます）

４．疾患の入力は可能ですが、月報には計上されません

５．閉鎖は入力できないようになっています

６．罹患率グラフ及び流行曲線のグラフには反映されません

[確認]ボタンをクリックすると、クラス定義確認画面が表示されます。



[登録]ボタンをクリックすると、情報がデータベースに登録され、登録完了画面が表示されます。

[修正]ボタンをクリックすると、元の入力画面に戻ります。

以上で、クラス定義の登録が完了です。ここまでで、初期登録が完了しました。

引き続き、欠席者の入力を行う場合は、「欠席者入力画面へ」のリンクをクリックします。

以上で、クラス定義の登録が完了です。ここまでで、初期登録が完了しました。

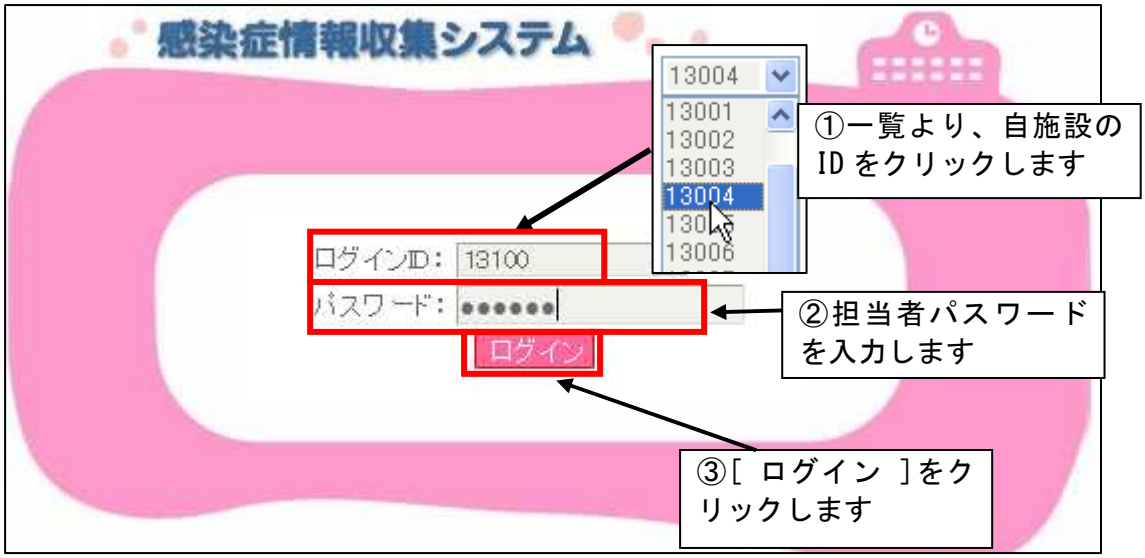
初期登録完了後は、以下の画面が表示されます。疾患の登録入力または、欠席者入力を行う事ができます。

２．欠席者入力

２－１．登録済み学校のログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、「 ログイン 」ボタンをクリックします。

① ログイン ID は、リストの中から該当の ID を選択します。
② 設定した担当者パスワードを入力します。
③ 「 ログイン 」ボタンをクリックします。



システムにログインすると、画面の上部には常にメニューが表示されます。
システム内では次の作業が可能です。

疾患の登録	疾患の登録や修正を行います
欠席者入力	自施設の欠席者情報の入力や修正を行います システムを使用する上で起点の画面となります。
参照	自施設の選択期間内の欠席者情報を参照することができます
自施設情報	初期登録で入力した自施設情報の確認と修正ができます
クラス定義	自施設のクラスや人数の入力や修正ができます
臨時休業印刷	欠席者入力にて登録した学級・学年・休園情報の確認と書類作成が行えます
地域の状況	選択期間の他施設の欠席者情報を参照することができます
インフルエンザ確認	インフルエンザによる疾患・欠席状況の確認と修正を行います
マニュアル	マニュアル・利用者ページよりマニュアルや更新履歴を確認できます
ログアウト	システムからログアウトします

※ログイン直後の画面

システムにログインすると、【 新規の疾患登録 】のご案内画面が表示されます。

疾患の登録がある場合：[疾患の登録入力画面へ]または上メニューの[疾患の登録]ボタンをクリックし、疾患の登録を行います。

疾患の登録がない場合：[欠席者入力画面へ]、または、上メニューの[欠席者入力]ボタンをクリックし、欠席者入力を行います。

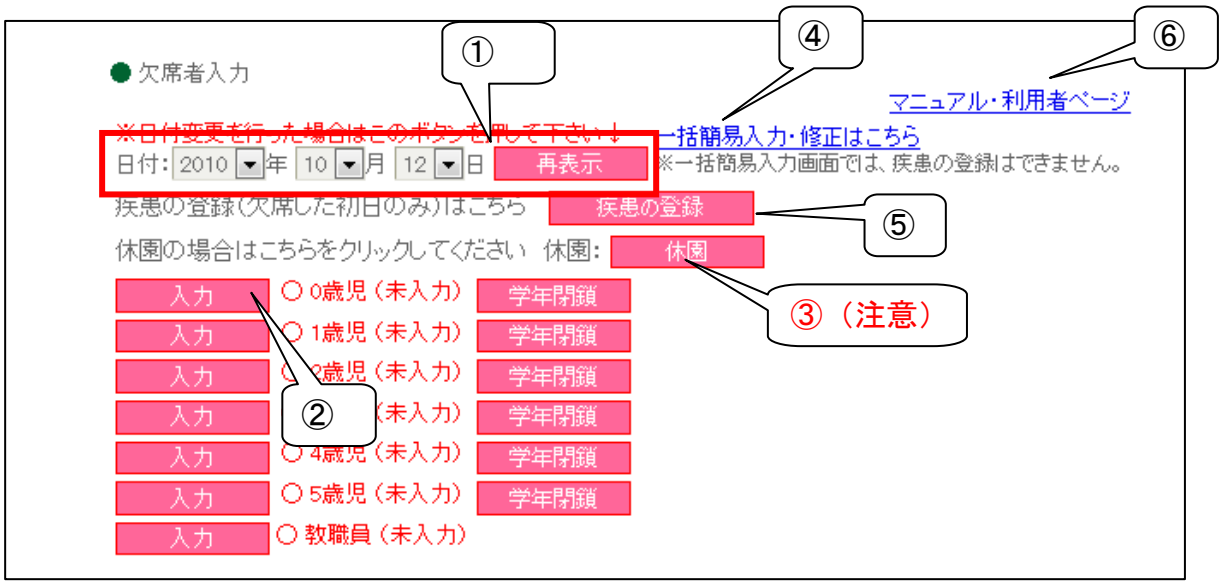
※既に登録済みの疾患の登録分の日々の微調整については、欠席者入力画面より行ってください
※疾患の登録画面にて入力する新規の疾患は、疾患により欠席した初日のみに入力してください
※疾患の登録は、医師による診断に基づいて入力してください

ログイン後、この画面が表示されないようにする場合は、「 表示しない 」ボタンをクリックします。このボタンをクリックし、該当画面を非表示にすると、ログイン後は欠席者入力画面が表示されます。

２－２．欠席者情報入力

メインメニューの「 欠席者入力 」をクリックすると、欠席者情報の入力、修正を行うことができます。また、新規登録時、クラス定義登録後に、この画面に移動することもできます。

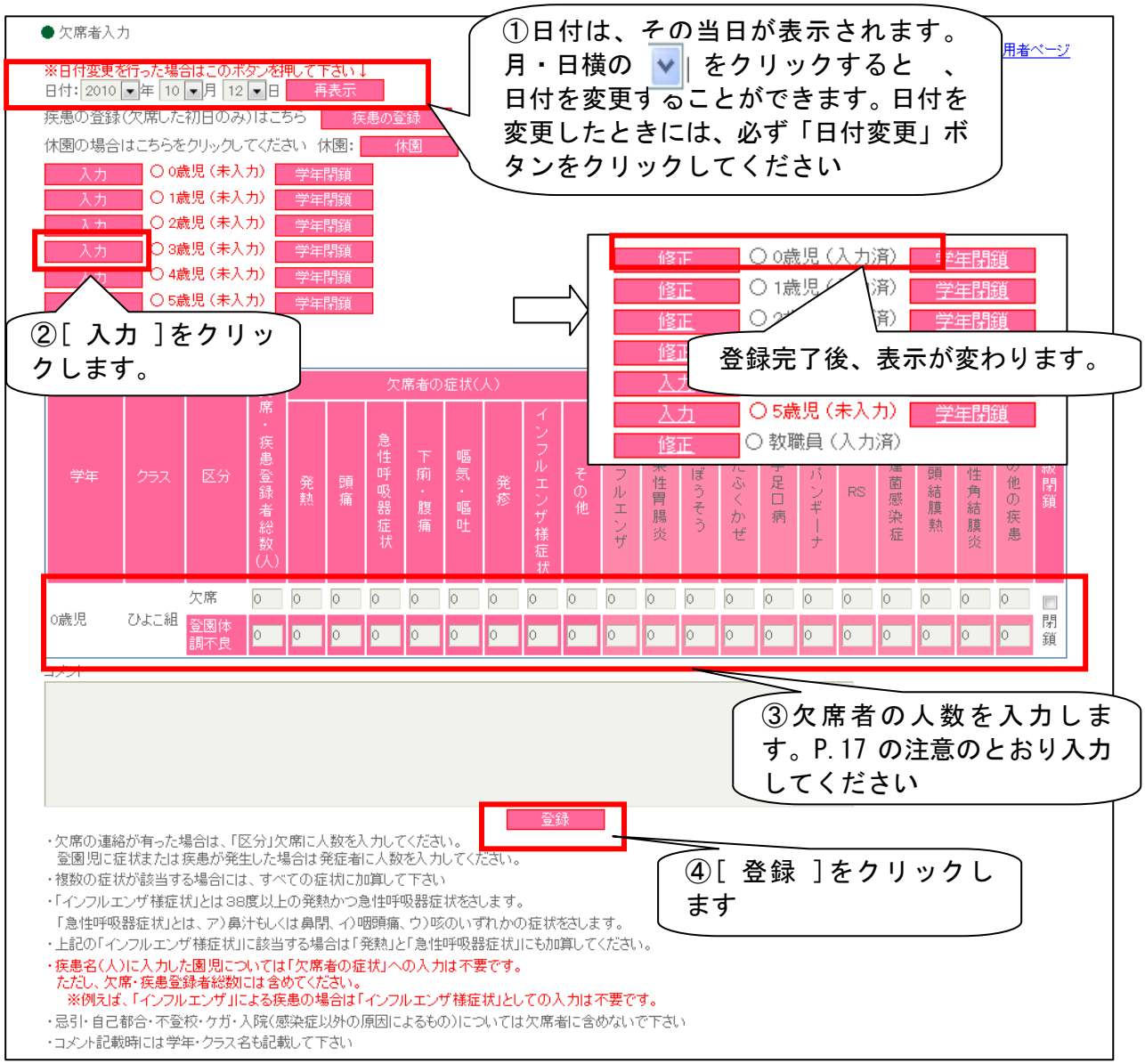
※複数の担当者が入力をする場合：
複数の担当者が複数のパソコンからログインして入力作業を行うことは可能です。その場合、「一括簡易入力」で同時に更新すると、後のデータが上書きされてしまうので、同時入力はしないでください。学年毎入力はこの限りではありません。



①日付変更ボタン	表示される日付は、当日日付です。変更したい場合は、日付を入力後、[日付変更]ボタンをクリックします。
②入力ボタン	クラス毎に欠席者を入力します。
③休園ボタン	休園入力時にクリックします ※このボタンをクリックすると、休園の情報登録画面が表示されます。
④一括簡易入力・修正	すべてのクラスの欠席情報を一括入力できます。休園、疾患の登録はできません。
⑤疾患の登録ボタン	感染症等入力画面を表示し、疾患の登録よび報告書出力ができます。（欠席初日のみです）
⑥マニュアル･利用者ページ	マニュアのダウンロードやシステムの最新情報などを掲載したページを表示します。

（１）欠席者情報登録（クラス毎の登録）

クラスごとに入力するときの入力方法です。クラス担当者がクラス毎に入力する場合や、1日の欠席者を数回に分けて入力する場合はこちらの方法で入力してください。
欠席者情報の内容は、保護者からの申告に基づき入力します。



① 日付を確認します。過去のデータを入力するときは、日付を選択し、「 日付変更 」ボタンをクリックします。
② 各学年の左に表示された [入力]ボタンをクリックすると、該当学年の欠席者情報入力画面が表示されます。
③ 症状ごとに欠席者、登園後体調不良の人数を入力します。
④ 入力情報を確認後、[登録]ボタンをクリックします。
※クラス閉鎖については、[学年閉鎖入力]機能をご利用ください。入力方法は、P.20 休園入力に準じます。

欠席者「 0人 」の場合も、必ず「 0 」で欠席者登録を行ってください。この操作を実施しない場合、データは「 未登録 」として扱われます

※欠席者入力時の注意　その１：

１）欠席の連絡が有った場合は、「区分」欠席に人数を入力してください。登園児に症状または疾患が発生した場合は発症者に人数を入力してください。

２）一人の欠席者の症状が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に加算してください。

例：一人の欠席者の症状が、熱、咳、嘔吐の症状で欠席の場合、熱、咳、嘔吐に１ずつ足してください

３）忌引、自己都合、不登校、ケガ、入院（感染症以外の原因によるもの）については、欠席者に含めないでください。

登録が修了すると、入力したクラスに「　〇3 歳児（入力済） 」と表示されます。その他のクラスも同様に入力します。

※欠席者入力時の注意　その２：

・「インフルエンザ様症状」とは３８度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。
「急性呼吸器症状」とは、ア）鼻汁もしくは鼻閉、イ）咽頭痛、ウ）咳のいずれかの症状をさします。風邪での欠席の場合は「急性呼吸器症状」に入力してください。

・システム上インフルエンザによる欠席の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。システム上インフルエンザによる欠席入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください

・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。

・疾患名（人）に入力した園児については「欠席者の症状」への入力は不要です。
ただし、欠席・疾患登録者総数には含めてください。
※例えば、「インフルエンザ」による疾患の場合は「インフルエンザ様症状」としての入力は不要です。

※欠席者入力時の注意　その３「感染症による欠席の人数」について：

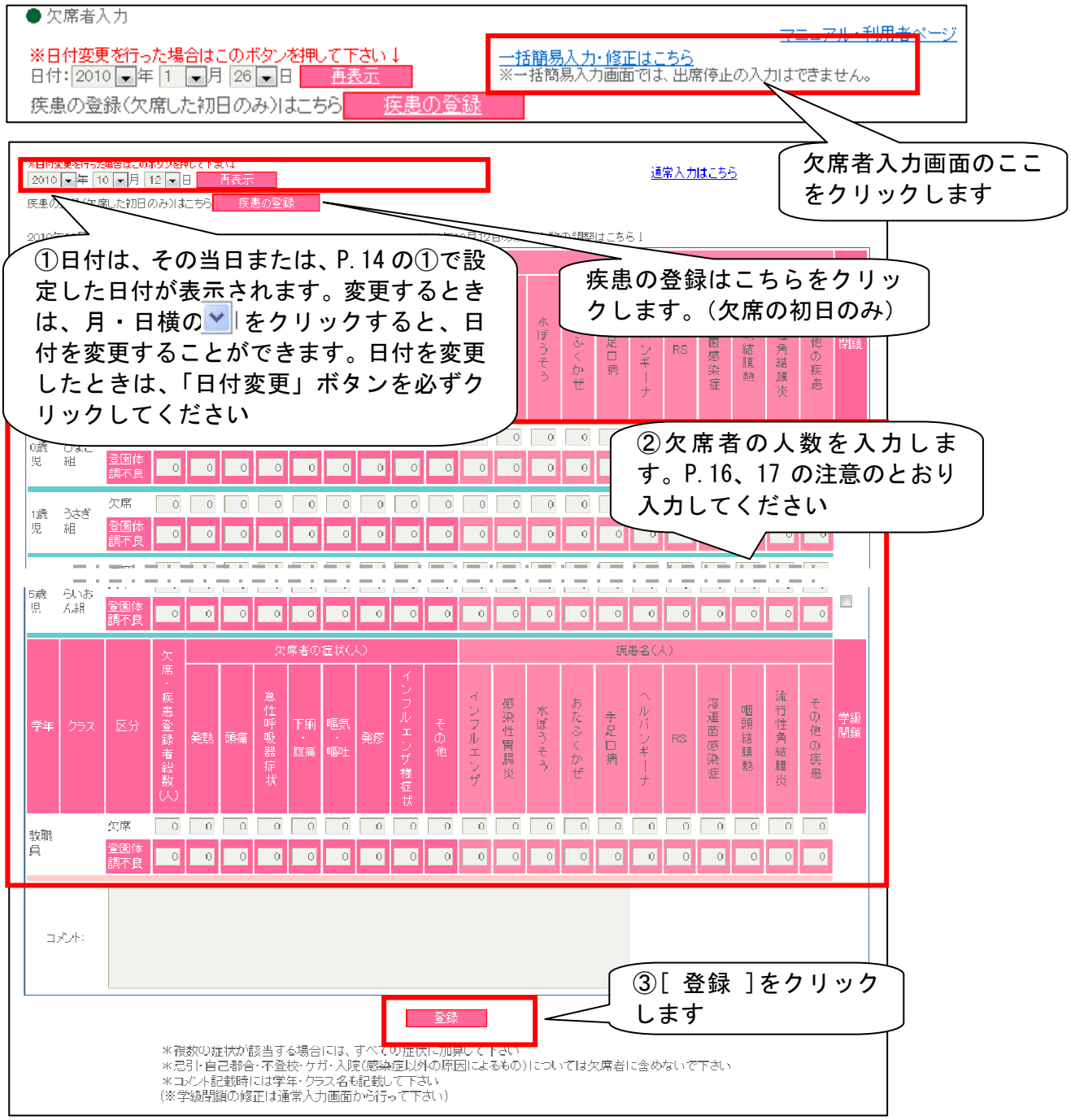
・インフルエンザによる欠席の人数は、こちらからか、または「インフルエンザ確認画面」から入力することができます。インフルエンザ以外の疾患については、こちらから入力します。

・欠席者の疾患の登録は、「疾患の登録」ボタンから入力することもできます。ただし、該当画面では欠席の初日のみ入力を行ってください。当日を含め、4 日間欠席者入力画面の該当疾患欄に反映されます。調整が必要な場合は欠席者入力画面で人数を調整してください。

（２）一括簡易入力・修正

欠席者情報入力メイン画面の「 一括簡易入力・修正はこちら 」のリンクをクリックすると、【 一括簡易入力 】画面が表示されます。この画面では、全クラスの欠席者を一括で入力および編集することができます。
クラス数が極端に多い場合を除き、こちらをメインにお使いいただくと便利です。

※ご注意：一括簡易入力は、全クラス分を一括で入力する場合にご利用ください。クラス担当者がクラス毎に入力する場合や、数回に分けて入力する場合、複数の担当者が同時に入力作業を行う場合は、クラス毎の入力（P. 15～）方法で入力してください。この画面で複数担当者が同時に作業すると、正しくデータが登録できない場合があります。



① 日付のドロップダウンリストより、入力する日を選択し、[日付変更]ボタンをクリックします。
日付は、入力当日の日付、または、P.14【 欠席者入力画面 】で設定した日付が表示されます。変更がないときはそのまま②に進みます。

② 各クラスの欠席者情報を入力します。
学級閉鎖がある場合は、チェックをいれます。

③ １～２の入力後、[登録]ボタンをクリックすると、欠席者情報を一括登録します。

④ 登録完了後、通常は、【 参照 】画面が表示されます。

欠席者「 0人 」の場合も、必ず欠席者登録を行ってください。登録方法は、画面に「0」が表示されているので、そのままの状態で [登録] ボタンをクリックします。この操作を実施しない場合、データは「 未登録 」として扱われます。

※一括入力を行った場合、学年個別の入力は必要ありません

※欠席者入力時の注意　その１：

１）欠席の連絡が有った場合は、「区分」欠席に人数を入力してください。登園児に症状または疾患が発生した場合は発症者に人数を入力してください。

２）一人の欠席者の症状が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に加算してください。
例：一人の欠席者の症状が、熱、咳、嘔吐の症状で欠席の場合、熱、咳、嘔吐に１ずつ足してください

３）忌引、自己都合、不登校、ケガ、入院（感染症以外の原因によるもの）については、欠席者に含めないでください。

登録が修了すると、入力したクラスに「　〇3歳児（入力済） 」と表示されます。その他のクラスも同様に入力します。

※欠席者入力時の注意　その２：

・「インフルエンザ様症状」とは３８度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。
「急性呼吸器症状」とは、ア）鼻汁もしくは鼻閉、イ）咽頭痛、ウ）咳のいずれかの症状をさします。風邪での欠席の場合は「急性呼吸器症状」に入力してください。

・システム上インフルエンザによる欠席の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。システム上インフルエンザによる欠席入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください

・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。

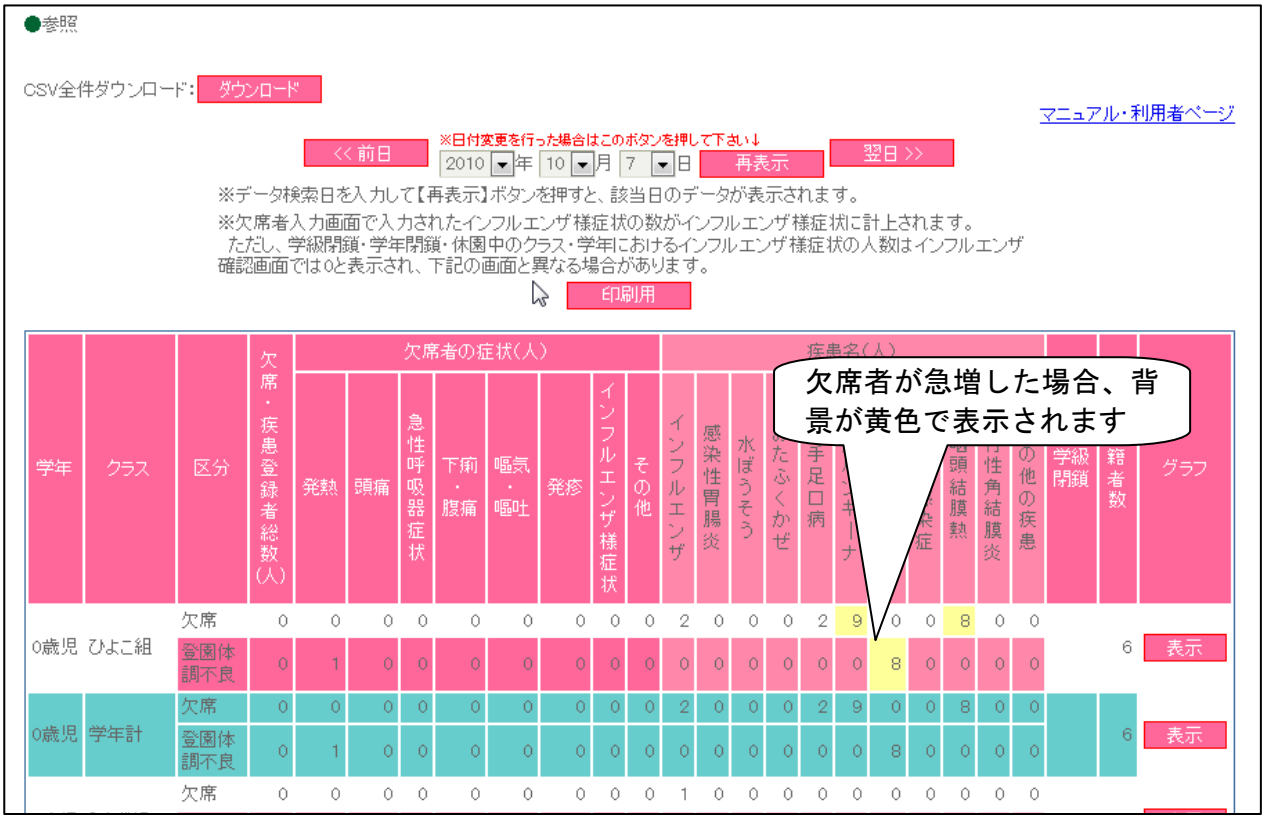
・疾患名（人）に入力した園児については「欠席者の症状」への入力は不要です。
　ただし、欠席・疾患登録者総数には含めてください。
※例えば、「インフルエンザ」による疾患の場合は「インフルエンザ様症状」としての入力は不要です。

※欠席者入力時の注意　その３「感染症による欠席の人数」について：

・インフルエンザによる欠席の人数は、こちらからか、または「インフルエンザ確認画面」から入力することができます。インフルエンザ以外の疾患については、こちらから入力します。
・欠席者の疾患の登録は、「疾患の登録」ボタンから入力することもできます。ただし、該当画面では欠席の初日のみ入力を行ってください。当日を含め、4 日間欠席者入力画面の該当疾患欄に反映されます。調整が必要な場合は欠席者入力画面で人数を調整してください。

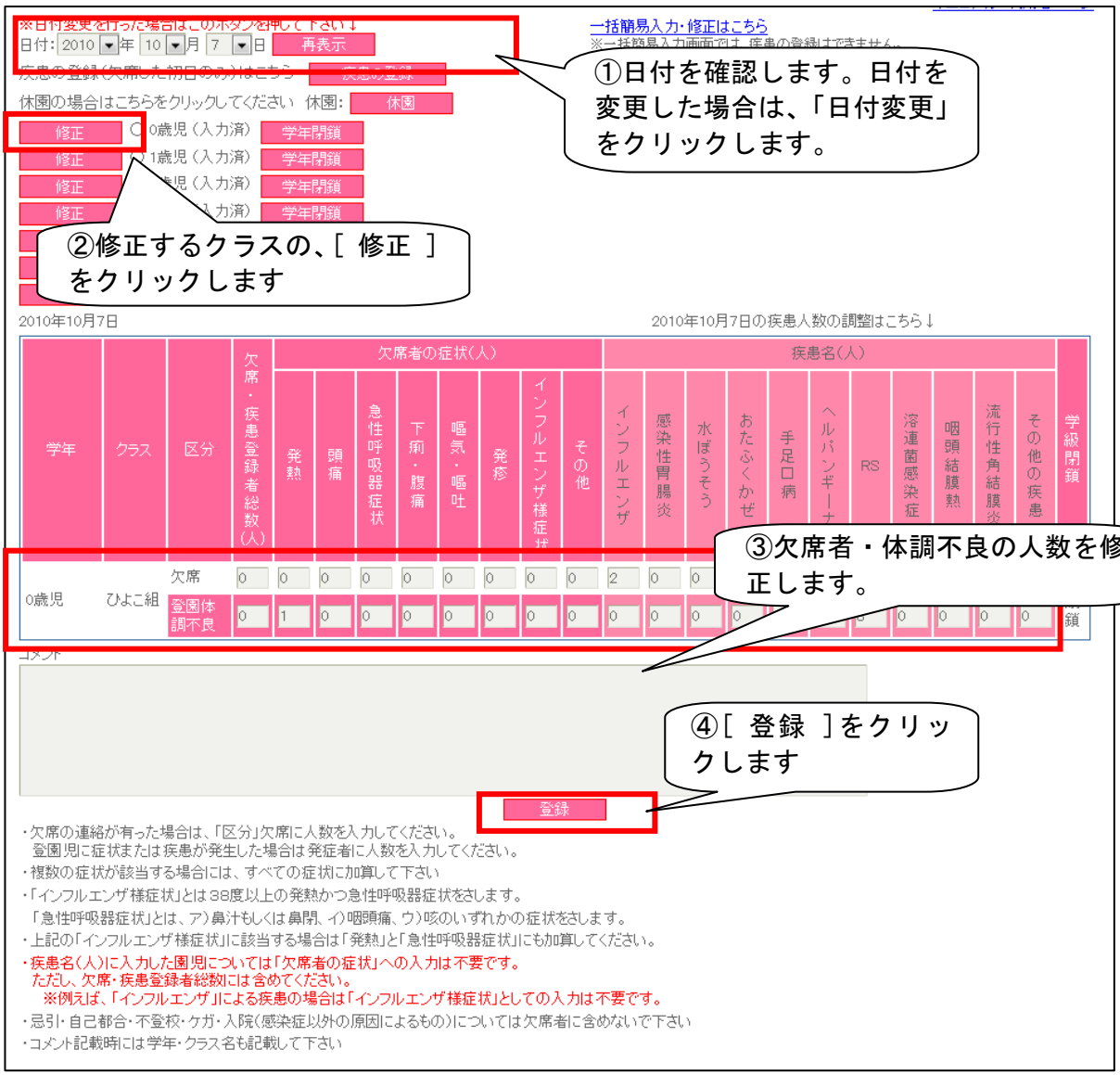
※一括入力完了後に表示される【 参照 】画面

一括入力完了後、【 参照 】画面が表示されます。【 参照画面 】の詳しい説明については、マニュアル P. 39 をご参照ください。



（３）欠席情報修正

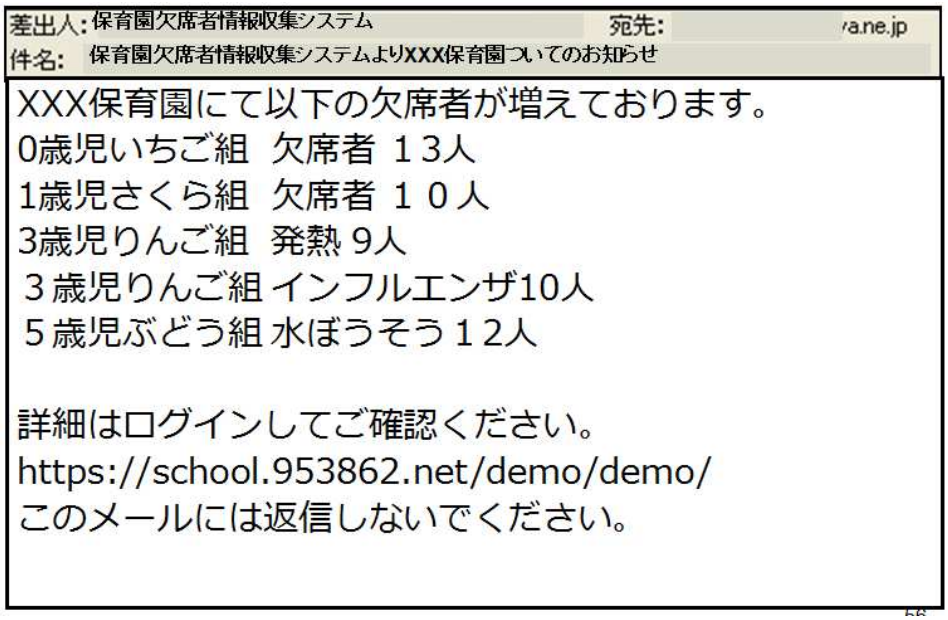
入力後データを修正する時は、クラスの左側の[修正]ボタンをクリックすると、修正画面が表示されます。



① 欠席情報を修正するときは、修正する日付を確認し、該当学年左の[修正]ボタンをクリックします。

②【 欠席者情報修正画面 】が表示されます。欠席者数や体調不良の人数を変更し、[登録]ボタンをクリックします。

全クラスの欠席者データを登録後、欠席者急増の場合、休園やクラス閉鎖が発生した場合、疾患の登録があった場合は、園医メールアドレスにメールを自動で送信します。

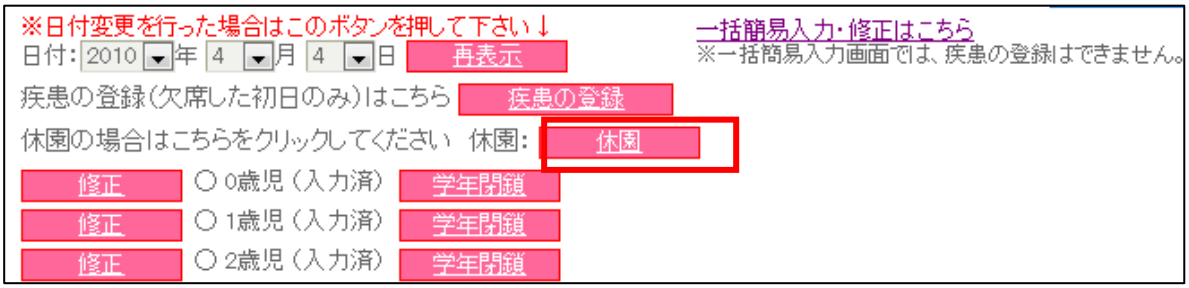

差出人：保育園欠席者情報収集システム　宛先：
件名：保育園欠席者情報収集システムよりXXX保育園ついてのお知らせ

XXX保育園にて以下の欠席者が増えております。
0歳児いちご組　欠席者　１３人
1歳児さくら組　欠席者　１０人
3歳児りんご組　発熱 9人
３歳児りんご組 インフルエンザ10人
５歳児ぶどう組 水ぼうそう１２人

詳細はログインしてご確認ください。
https://school.953862.net/demo/demo/
このメールには返信しないでください。

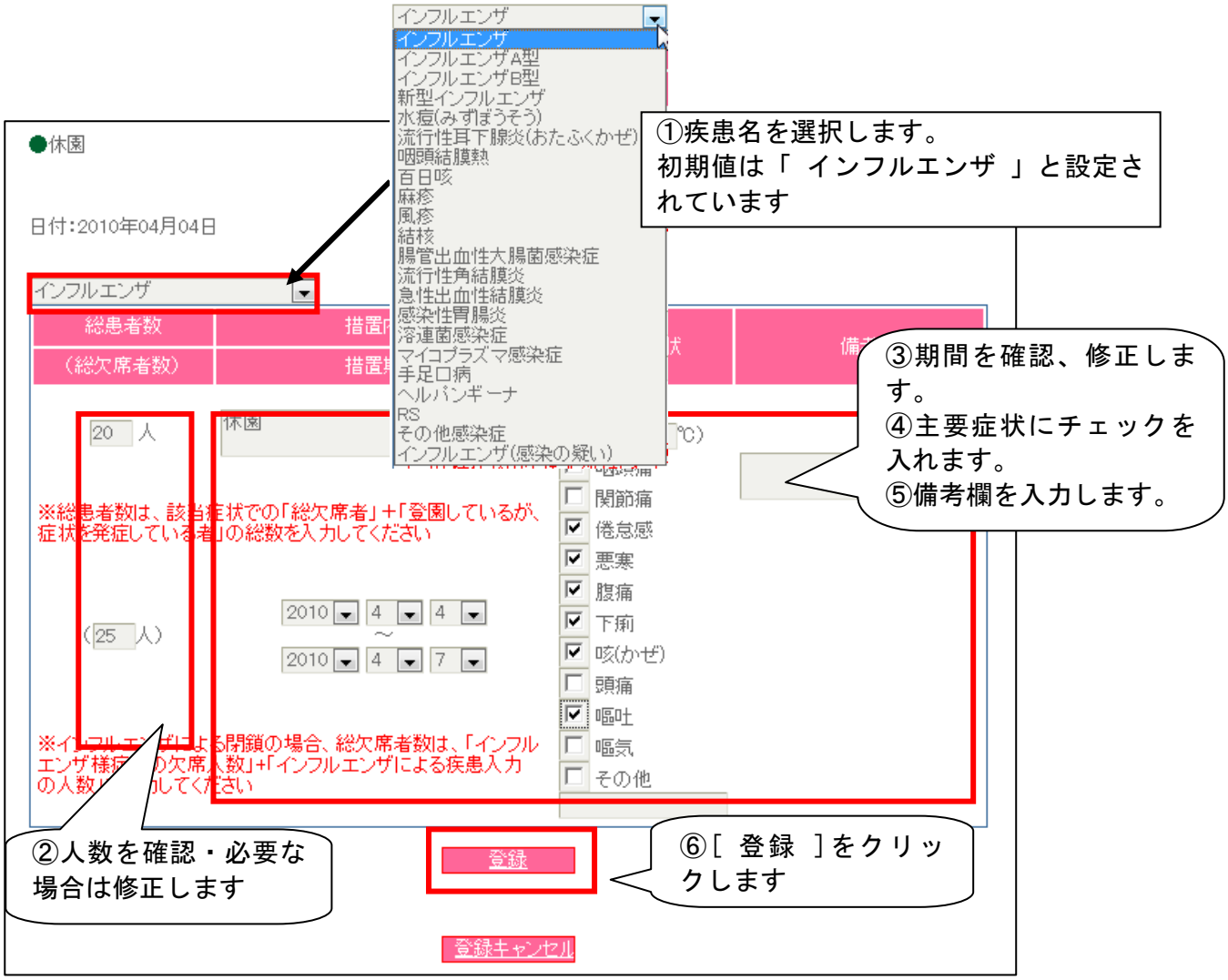
（４）休園

ａ）休園入力



欠席者情報入力メイン画面の[休園]ボタンをクリックすると、【 休園入力画面 】が表示されます。休園が発生した場合、この画面で休園の状況を入力することができます。

クラス単位の閉鎖の場合は、クラス名の右にある[学年閉鎖]ボタンにて入力することができます。操作方法は休園入力に準じます。



① 疾患名を選択します。

② 総患者数は、該当症状での「欠席者」＋「登園しているが、症状を発症している者」の総数を入力します。

総欠席者数は「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる欠席の人数」の人数です。間違いがないか確認します。

※インフルエンザ様症状、またはインフルエンザ以外の学級閉鎖の場合は、人数を変更してください。

③ 休園期間を確認します。違う場合は、修正します。

④ 主要症状にチェックを入れます。

⑤ 必要に応じて備考欄を入力します。

⑥ ①～⑤を入力し、[登録]ボタンをクリックします。

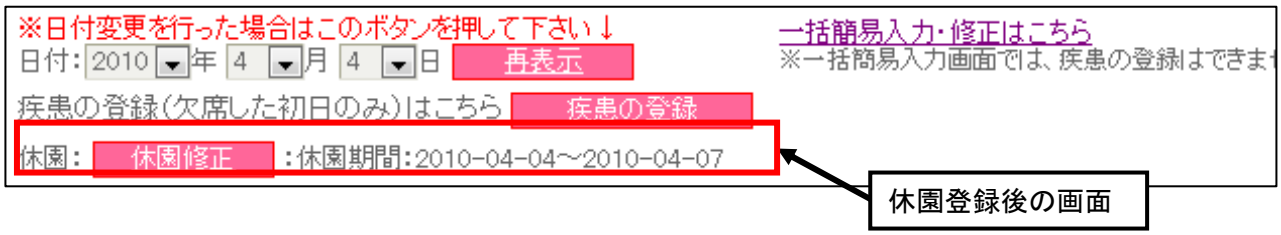
※登録作業を中止するときは、[登録キャンセル]ボタンをクリックします。

※[登録]ボタンをクリックしたタイミングで、データベース上にデータが登録されますので、必ずクリックしてください。

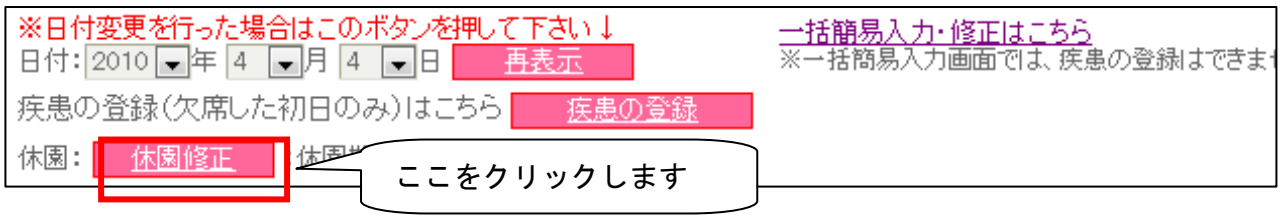
※事前に欠席者人数を登録した場合は、「 総患者数 」と「 総欠席者数 」に「 インフルエンザ様疾患 」による欠席者人数の学年の合計を表示します。

事前に人数を登録していない場合は、「 総患者数 」と「 総欠席者数 」は「 ０人 」で表示されます。

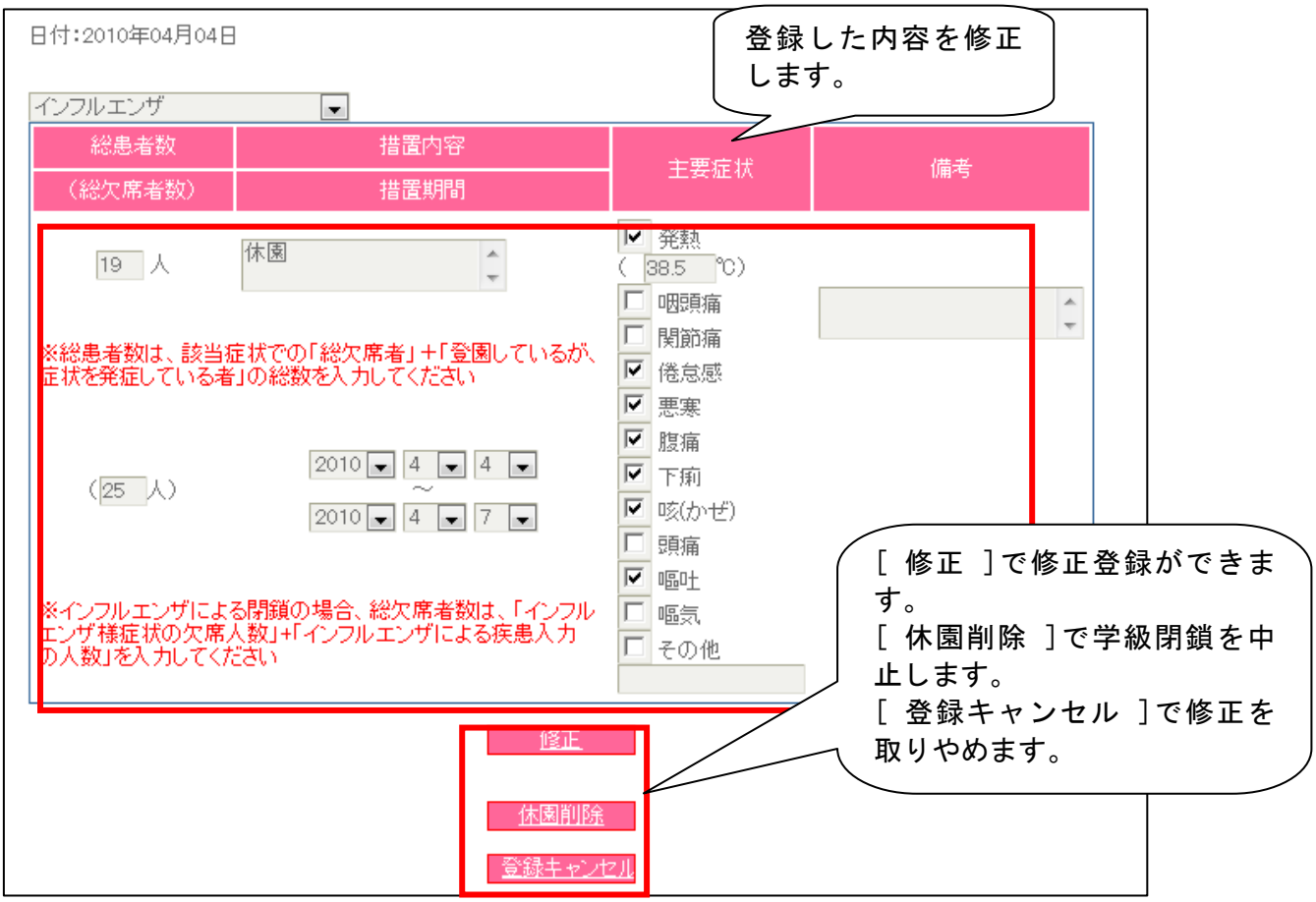
休園登録後は、以下のとおり表示します。



ｂ）休園修正



欠席者入力メイン画面の[休園修正]ボタンをクリックすると、【 休園入力画面 】が表示されます。[休園修正]ボタンは、休園の発生している期間のみ表示されます。



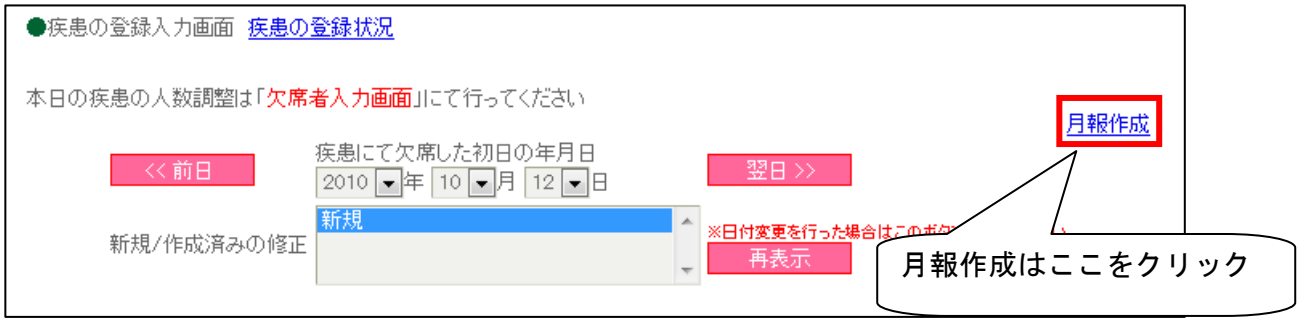
① データを修正し、[修正登録]ボタンをクリックします。
② 休園を中止するときは、[休園削除]ボタンをクリックします。
③ 修正を中止するときは、[修正キャンセル]ボタンをクリックします。

休園登録の状況は、上部メニューの[臨時休業印刷]をクリックすると、内容を確認することができます。

２－３．疾患の登録

ログイン後画面の[疾患の登録画面へ]ボタンまたは、メインメニューの[疾患の登録]ボタン、欠席者情報入力メイン画面の[疾患の登録]ボタンをクリックすると、【 疾患の登録入力 】画面が表示され、特定の疾患で欠席した園児の疾患名を登録することができます。ます。また、入力内容を PDF 形式で出力することができます。

【 疾患の登録入力画面 】右上の[月報作成]をクリックすると、疾患の登録の１ヶ月分の報告書を作成することができます。
また、[疾患の登録状況]をクリックすると、ある期間での疾患の登録状況を中学校区ごとに確認することができます。

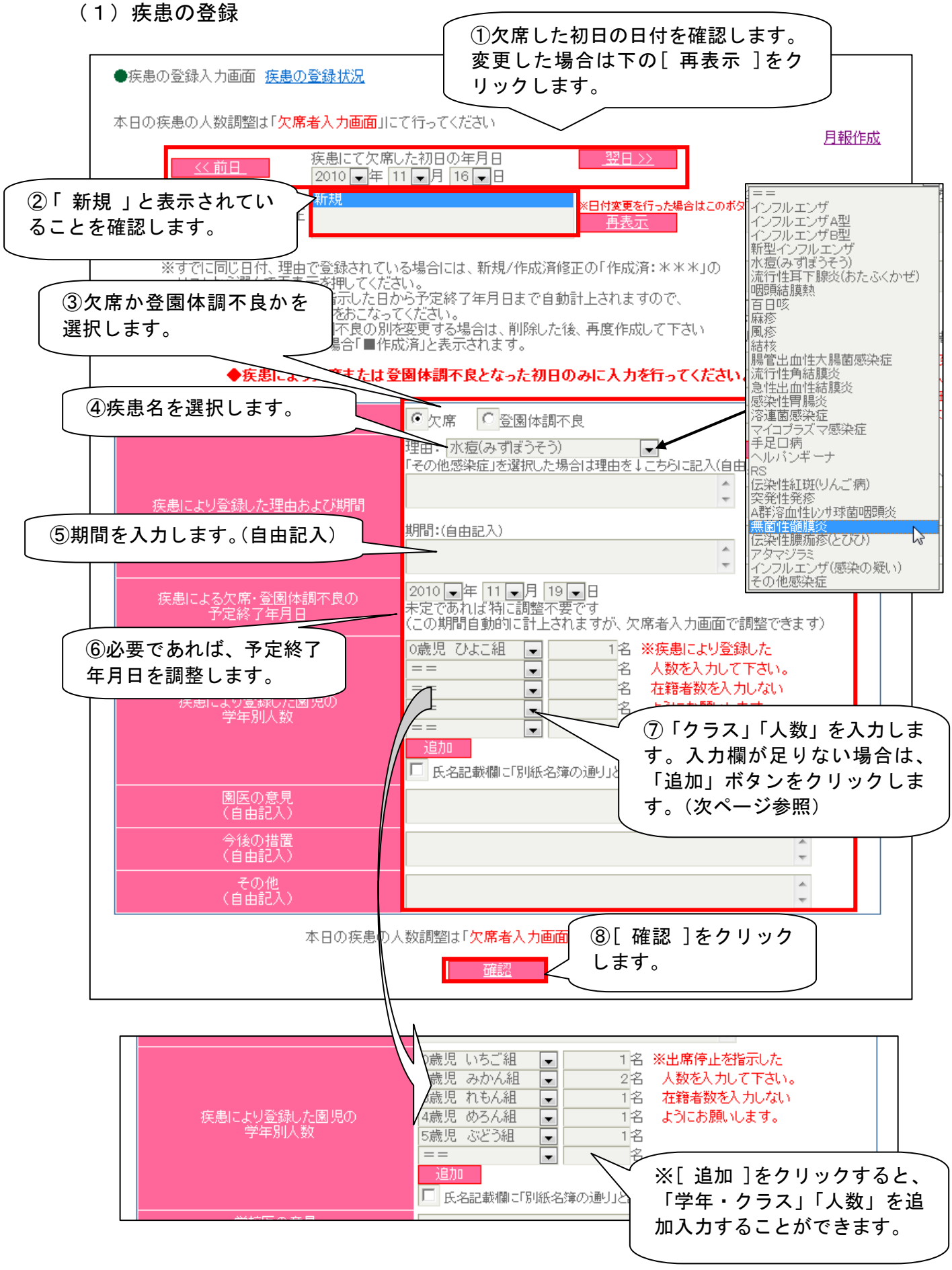


※疾患の登録は、該当疾患で欠席した初日のみ行ってください。こちらで入力したデータは 4 日間、欠席者入力画面の該当疾患欄に反映されます。翌日以降の人数調整が必要な場合は、欠席者入力画面で行ってください。

※疾患の登録について、複数の理由（症状）の場合は、その症状の数の入力を行ってください。

・複数症状の選択はできません。
・理由の下のテキストボックスは、「その他の感染症」を選択したときに病名入力のために使用します。複数症状は記入しないでください。

（１）疾患の登録


①欠席した初日の日付を確認します。変更した場合は下の[再表示]をクリックします。
●疾患の登録入力画面 疾患の登録状況
本日の疾患の人数調整は「欠席者入力画面」にて行ってください
月報作成
<< 前日
疾患にて欠席した初日の年月日
2010 年 11 月 16 日
翌日 >>
新規
※日付変更を行った場合はこのボタ
再表示
②「 新規 」と表示されていることを確認します。
③欠席か登園体調不良かを選択します。
④疾患名を選択します。
⑤期間を入力します。(自由記入)
⑥必要であれば、予定終了年月日を調整します。
⑦「クラス」「人数」を入力します。入力欄が足りない場合は、「追加」ボタンをクリックします。(次ページ参照)
⑧[確認]をクリックします。
※[追加]をクリックすると、「学年・クラス」「人数」を追加入力することができます。
欠席
登園体調不良
理由:
水痘(みずぼうそう)
インフルエンザ
インフルエンザA型
インフルエンザB型
新型インフルエンザ
水痘(みずぼうそう)
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
咽頭結膜熱
百日咳
麻疹
風疹
結核
腸管出血性大腸菌感染症
流行性角結膜炎
急性出血性結膜炎
感染性胃腸炎
溶連菌感染症
マイコプラズマ感染症
手足口病
ヘルパンギーナ
RS
伝染性紅斑(りんご病)
突発性発疹
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
無菌性髄膜炎
伝染性膿痂疹(とびひ)
アタマジラミ
インフルエンザ(感染の疑い)
その他感染症
「その他感染症」を選択した場合は理由を↓こちらに記入(自由
疾患により登録した理由および期間
期間:(自由記入)
疾患による欠席・登園体調不良の予定終了年月日
2010 年 11 月 19 日
未定であれば特に調整不要です
(この期間自動的に計上されますが、欠席者入力画面で調整できます)
疾患により登録した園児の学年別人数
0歳児 ひよこ組
1 名
※疾患により登録した人数を入力して下さい。在籍者数を入力しない
追加
氏名記載欄に「別紙名簿の通り」と
園医の意見(自由記入)
今後の措置(自由記入)
その他(自由記入)
本日の疾患の人数調整は「欠席者入力画面
確認
疾患により登録した園児の学年別人数
0歳児 いちご組 1 名
1歳児 みかん組 2 名
3歳児 れもん組 1 名
4歳児 めろん組 1 名
5歳児 ぶどう組 1 名
※出席停止を指示した人数を入力して下さい。在籍者数を入力しないようにお願いします。
追加
氏名記載欄に「別紙名簿の通り」と

① 日付を確認します
② 新規であることを確認します。
③「 欠席 」または「 登園体調不良 」のどちらかを選択します。
④ 疾患により登録した理由をドロップダウンリストから選択します。該当の伝染病名がドロップダウンリストにない場合は、「その他の伝染病」を選択し、「理由：」の下のテキストボックスに伝染病名を記入します。（テキストボックスのみ自由記入）
⑤ 期間を「期間：」右のテキストボックスに入力します（自由記入）。
⑥ 疾患による欠席・体調不良の予定終了年月日を確認します。未定であれば調整の必要はありませんが、決まっている場合は該当の日付を入力します。
未定の場合、この項目は疾患によって自動的に計上されますが、欠席者入力の画面で調整することも可能です。
自動的に計上される日数は欠席の場合は４日、登園体調不良の場合は「アタマジラミ、飛び火、手足口病、リンゴ病」については４日、それ以外の疾患については１日（当日のみ）です。この日数は、入力画面ではなく、⑧の後の確認画面で確認することができます。
⑦ 入力欄が足りない場合、［ 追加 ］ボタンをクリックすると、「学年・クラス」「人数」を追加することができます。疾患により欠席した園児の人数を入力します。クラスはドロップダウンリストより選択し人数を入力します。
※人数は必ず入力してください。
※疾患により欠席した園児の氏名は、印刷された PDF に直接手書きで記入します。
⑧［ 確認 ］ボタンをクリックします。

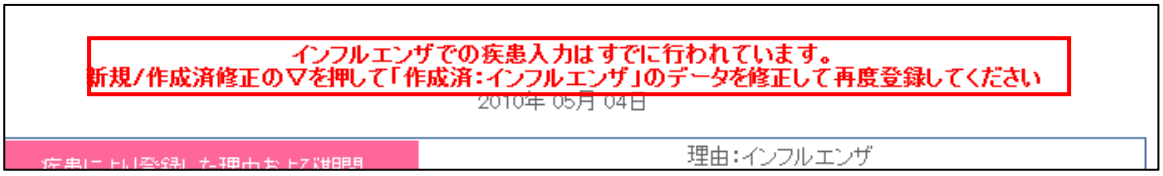
※ 特定の疾患（結核・麻疹・風疹・腸管出出血大腸菌感染症）が登録された場合、入力⑧の［ 確認 ］ボタンクリック後に、再確認画面が表示されます。この画面では誤操作を防ぐために、画面上部のメニューは表示されません。

※ これらの疾患を登録した場合、教育委員会、保健所等にメール通知が行われます。

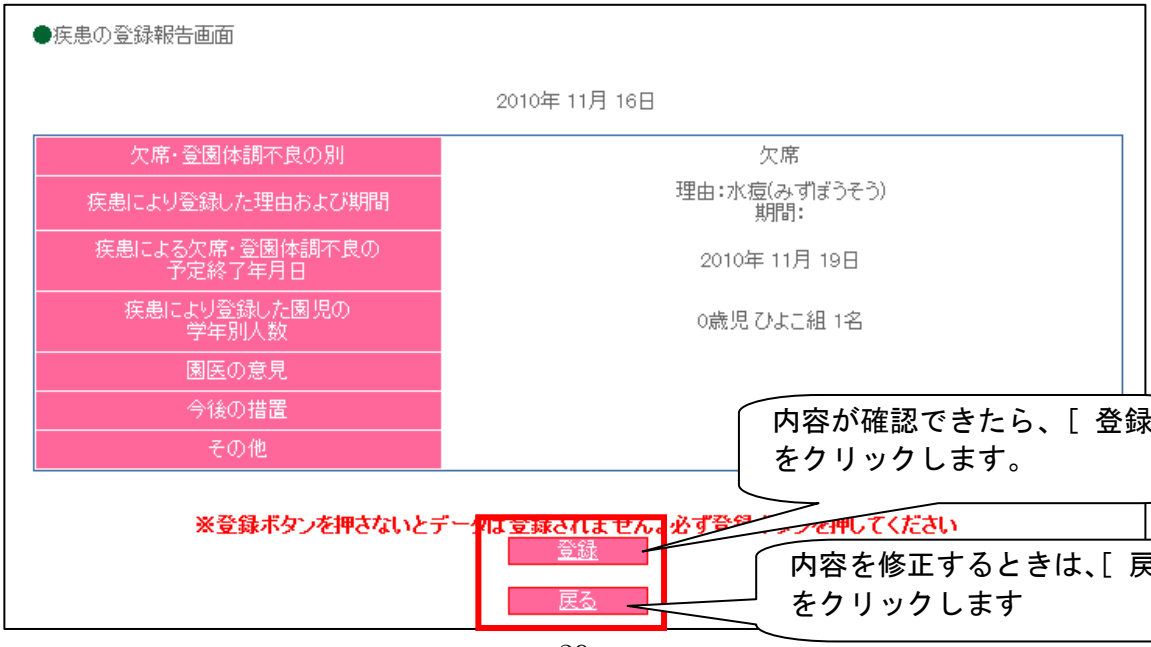
※ この画面で［ 確認 ］ボタンをクリックすると、通常の確認画面（次ページ画面）が表示されます。

※ 特定の疾患が入力された場合の再確認画面

※同じ症状で、複数の疾患の登録を行うことはできません。同じ症状の場合は、該当症状の疾患の登録画面の「学年・クラス」と人数を追加で入力してください。
同じ症状で複数の疾患の登録を行った場合は、入力画面の[確認]ボタンをクリック直後にエラーメッセージが表示されます。



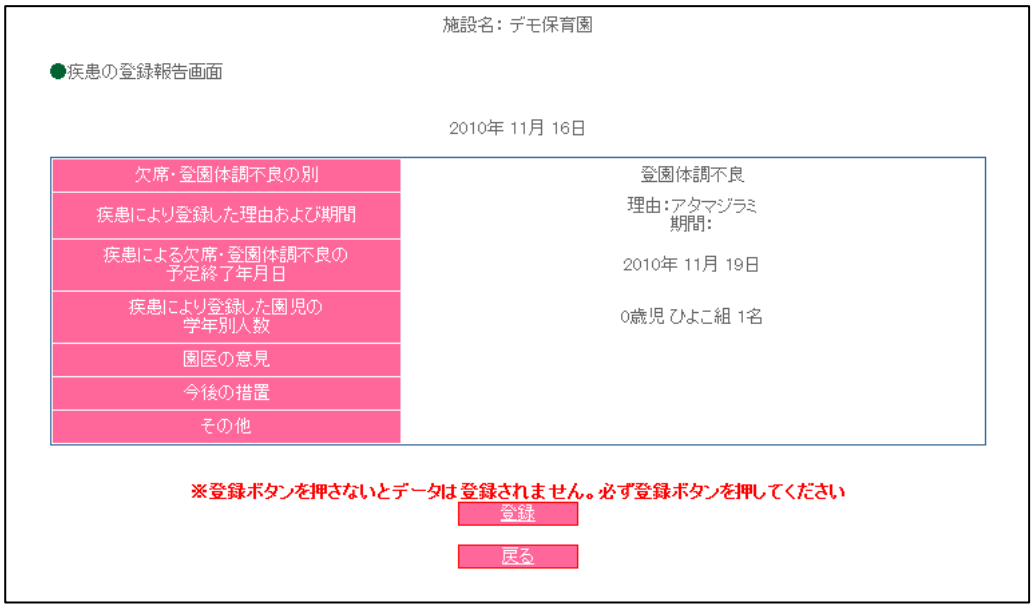
⑧の［ 確認 ］ボタンクリック後に、【 疾患の登録報告画面 】が表示されます。



内容に間違いがなければ、[登録] ボタンをクリックします。内容を修正したい場合は、[戻る] ボタンをクリックすると、入力画面に戻れます。

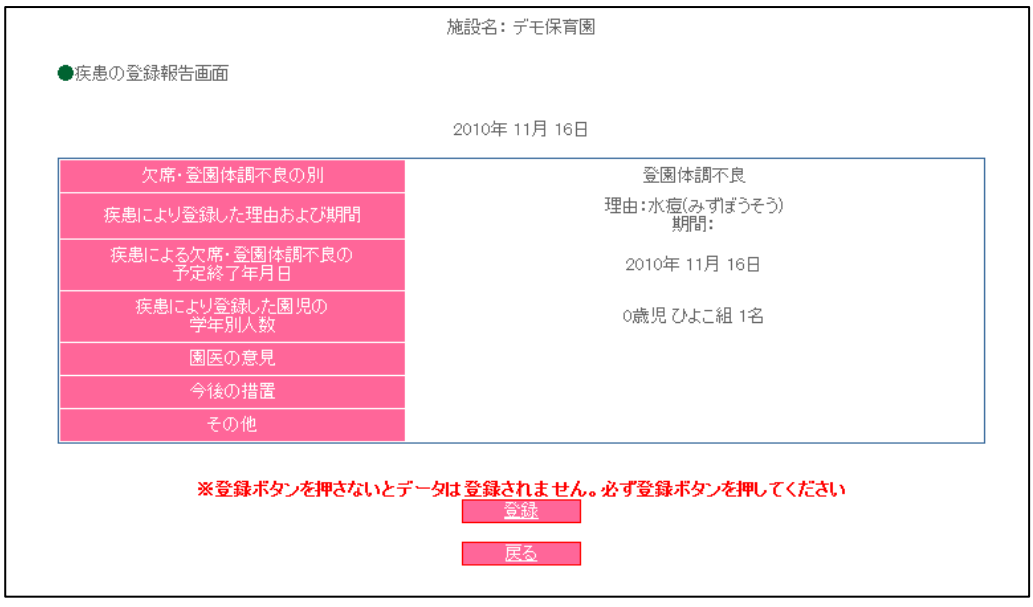
※ 登園体調不良の、「アタマジラミ、飛び火、手足口病、リンゴ病」の場合の確認画面

初日：2010 年 11 月 16 日　→　予定終了年月日：2010 年 11 月 19 日

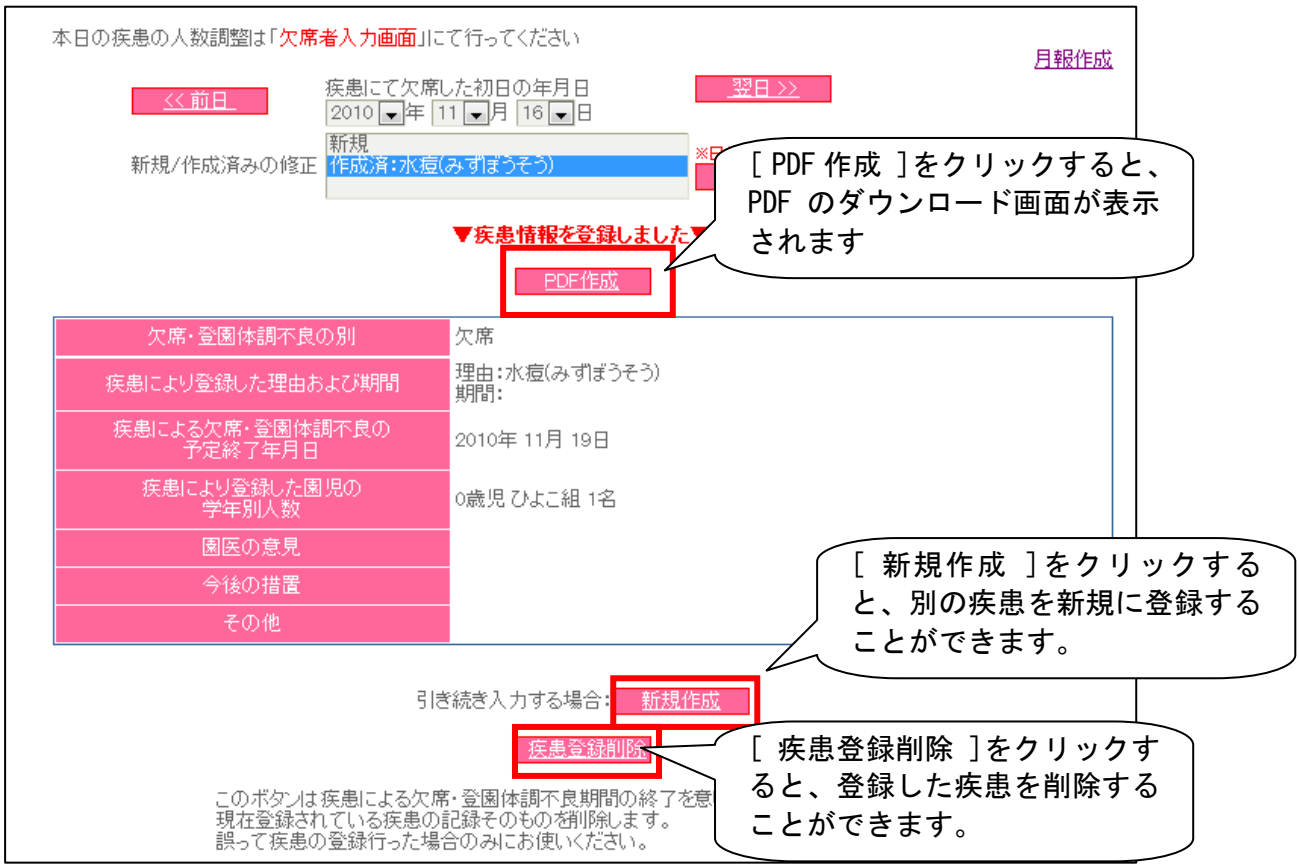


※ 登園体調不良の「アタマジラミ、飛び火、手足口病、リンゴ病」以外の疾患の場合の確認画面

初日：2010 年 11 月 16 日　→　予定終了年月日：2010 年 11 月 16 日



疾患登録終了後、次の画面が表示されます。

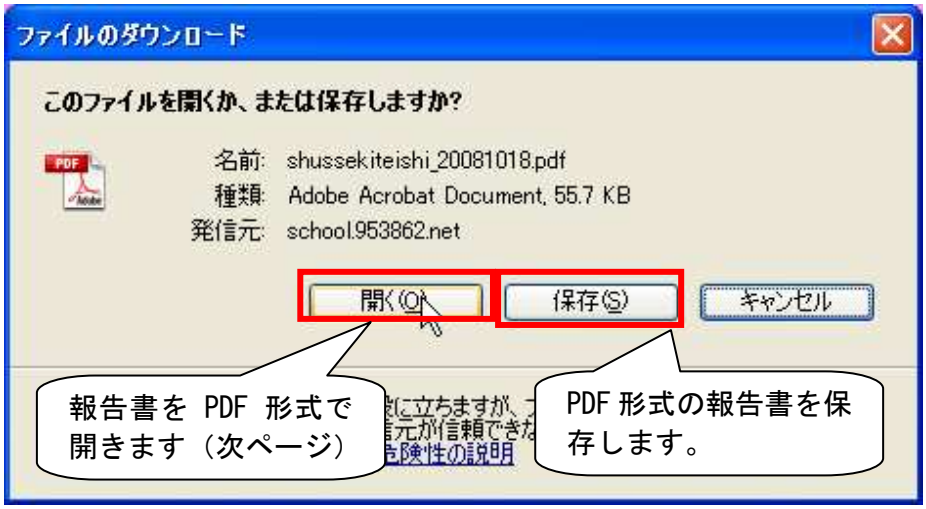


① [PDF 作成]ボタンをクリックすると、登録内容を PDF 形式で出力することができます。
② [新規作成]ボタンをクリックすると、【 疾患の登録 】画面が表示され、別の疾患を登録することができます。
③ [疾患登録削除]ボタンをクリックすると、登録した疾患を削除することができます。

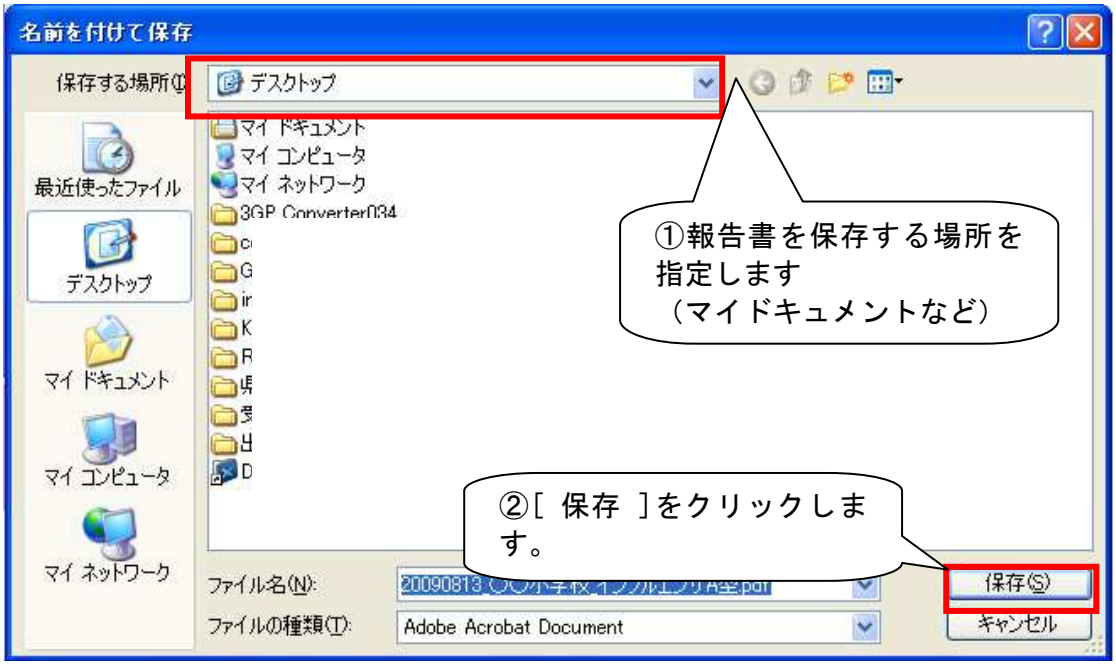
※[疾患登録削除]ボタンは疾患による欠席期間の終了を意味するものではありません。**現在登録されている疾患の記録そのものを削除します**。誤って疾患の 登録行った場合のみにお使いください。

※ＰＤＦの操作

①［ PDF 保存 ］ボタンをクリックします。
② ファイルのダウンロード 」ダイアログボックスが表示されます。
③［ 開く ］をクリックすると、報告用紙が表示されます。印刷してご利用ください。
④［ 保存 ］をクリックすると、書類を PDF 形式で保存することができます。



・ＰＤＦの書類を保存する場合
ファイルを保存する場所を指定し、保存ボタンをクリックします。



※届出サンプルＰＤＦ

・ＰＤＦの書類を開いた場合

園児氏名、性別などが必要な場合は、ＰＤＦを印刷後、ご記入ください。
疾患による欠席期間、事由（疾患名など）など、自由入力項目は、ＰＤＦ印刷後にご記入いただくこともできます。

様式第　　号（第１５条関係）

第　　号
平成 22年 05月 04日

デモ市教育委員会　様

デモ保育園学校長
kouchou　　印

感　染　症　等　報　告　書

下記の通り感染症予防のための出席停止の措置をとりましたので報告します。

記

１．出席を停止させた理由及び期間
インフルエンザ

２．出席停止を指示した年月日　平成 22 年 5 月 4 日

３．出席を停止させた児童（生徒）の学年別人数
0歳児 1 名

４．出席を停止させた児童（生徒）
0歳児

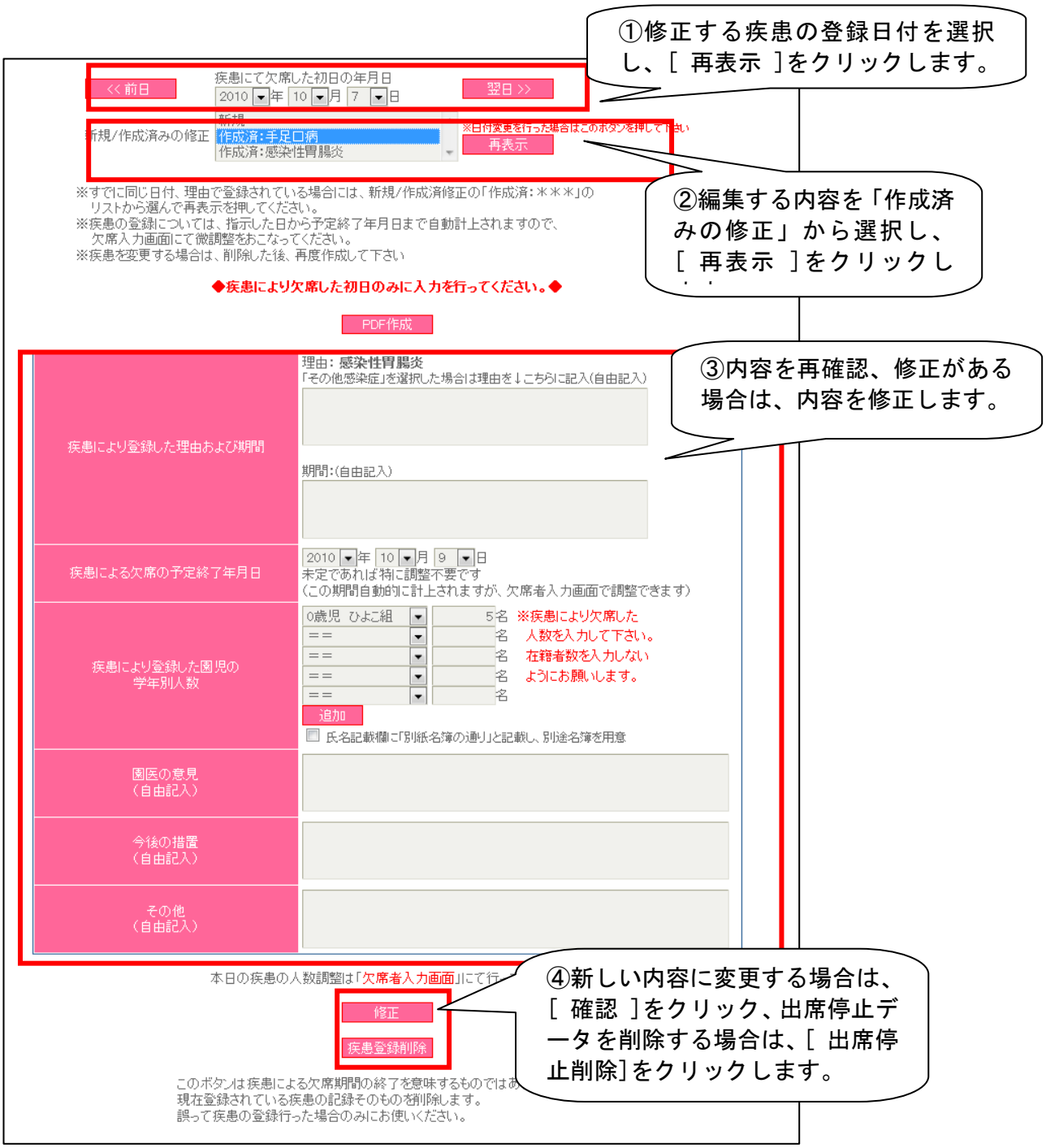
５．学校医の意見

６．今後の措置

７．その他

（２）疾患の登録後の確認・修正および削除

疾患の登録の確認・修正などについても、欠席者情報入力メイン画面の[疾患の登録]ボタンをクリックすると、【 疾患の登録入力 】画面が表示されます。



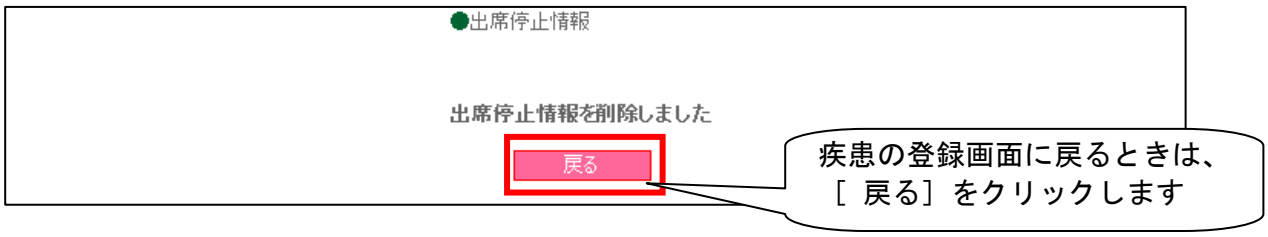
① 日付を確認します。変更する場合は、日付を選択し、[再表示] をクリックします。

② 編集する内容を「作成済：インフルエンザ」などから選択し、[再表示] をクリックします。

③ 内容を再確認します。また、必要に応じて編集します。

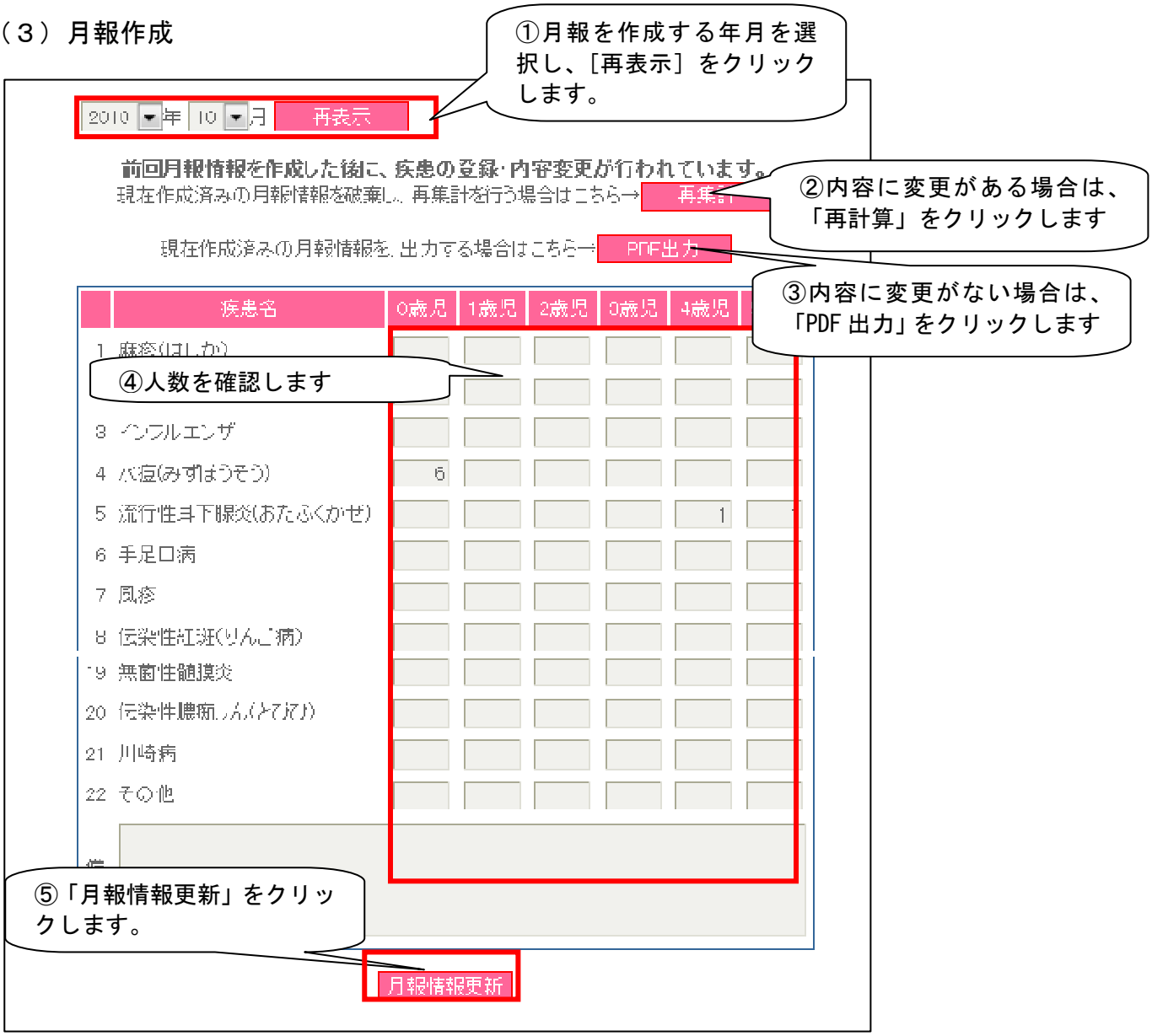
④ 編集した内容で登録するときは [確認] ボタンを、疾患登録の内容を削除するときは、[疾患登録削除]ボタンをクリックします。

※［ 疾患登録削除 ］ボタンは感染症による欠席の期間の終了を意味するものではありません。
現在登録されている欠席データそのものを削除します。疾患を誤って登録されたりした場合のみにお使いください。

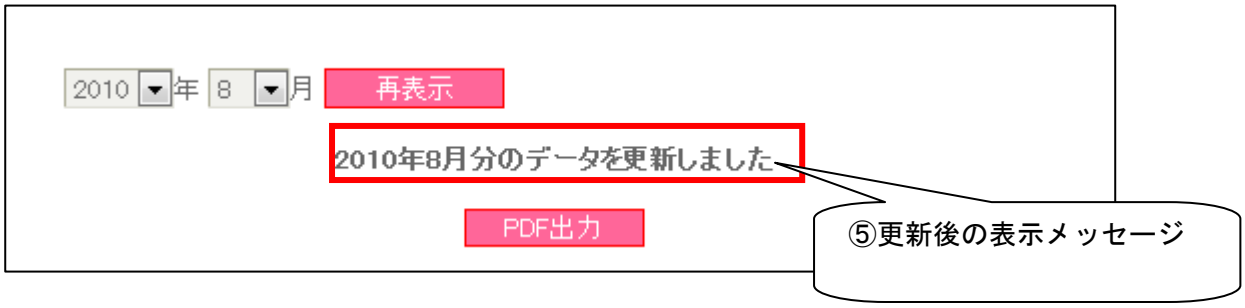


【 出席停止削除の確認画面 】が表示されます。疾患の登録画面に戻る場合は「 戻る 」ボタンをクリックします。

（３）月報作成



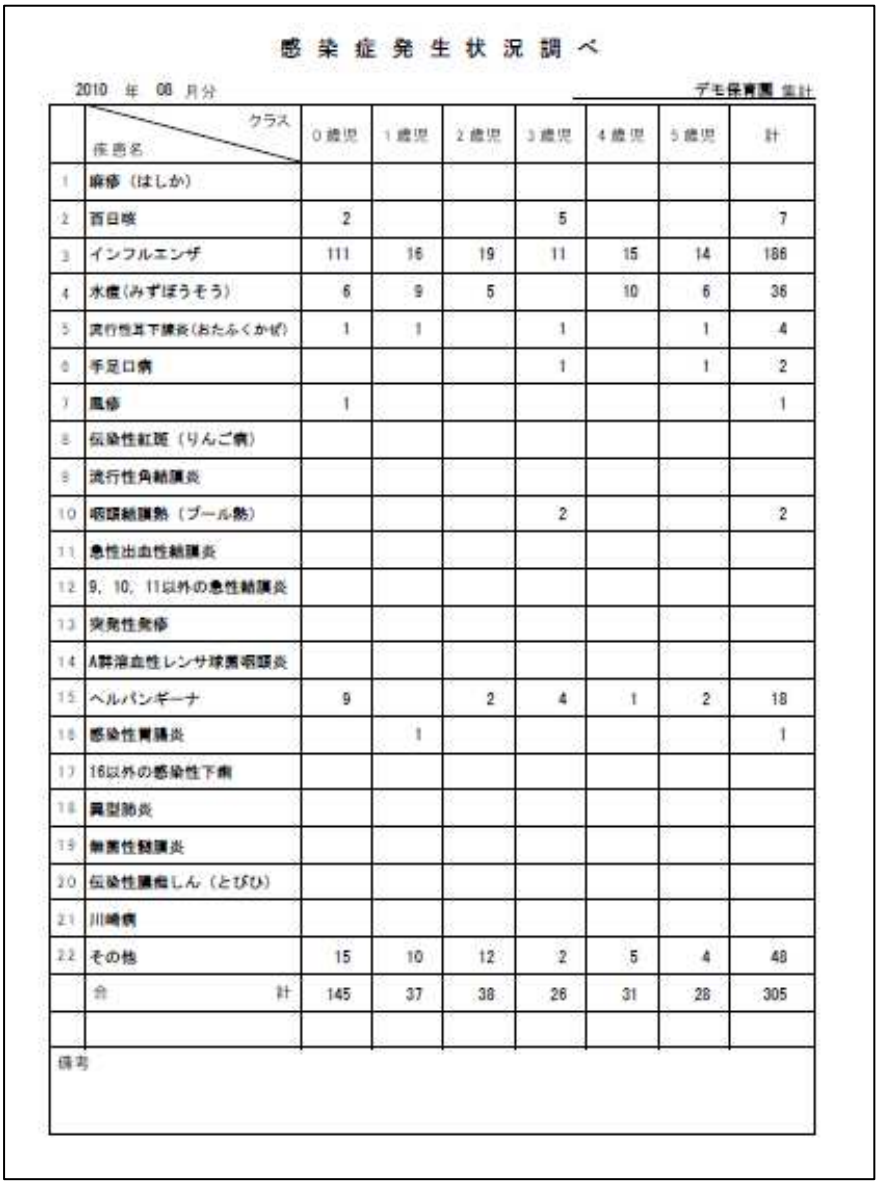
① 疾患の登録画面で、「月報作成」のリンクをクリックすると、感染症発生状況調べの画面が表示されます。
② 作成する年月を選択し、[表示] ボタンをクリックします。該当年月の疾患の登録の一覧が表示されます。
疾患の登録が発生しなかった月は「 現在作成されている月報はありません 」「 現在報告されている疾患による欠席情報はありません 」と表示されます。
③ 変更がない場合は[ＰＤＦ出力]ボタンをクリックするとＰＤＦが作成されます。
④ 内容を確認し、[月報情報更新] ボタンをクリックします。
⑤「 2009 年 8 月分のデータを更新しました 」とメッセージが表示されます。この時点で [ＰＤＦ出力] ボタンをクリックすると、更新後の PDF にするときにデータが作成されます。ＰＤＦの操作は次ページを参考にしてください。



※ＰＤＦの操作

ＰＤＦの操作は、P. 30 に準じて行います。

※月報サンプルＰＤＦ



感 染 症 発 生 状 況 調 べ

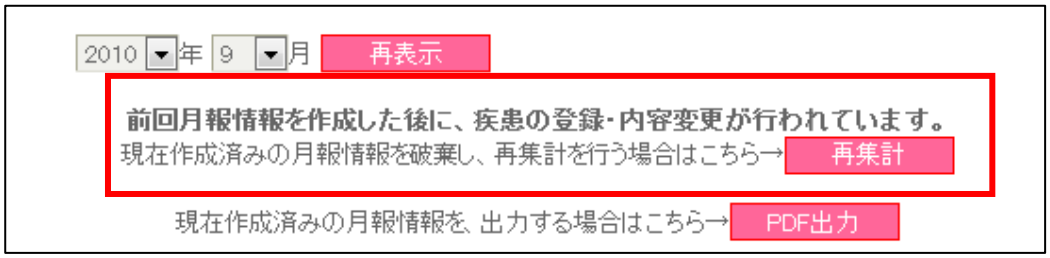
2010 年 08 月分　　デモ保育園 集計

	疾患名＼クラス	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
1	麻疹（はしか）							
2	百日咳	2			5			7
3	インフルエンザ	111	16	19	11	15	14	186
4	水痘（みずぼうそう）	6	9	5		10	6	36
5	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	1	1		1		1	4
6	手足口病				1		1	2
7	風疹	1						1
8	伝染性紅斑（りんご病）							
9	流行性角結膜炎							
10	咽頭結膜熱（プール熱）				2			2
11	急性出血性結膜炎							
12	9，10，11以外の急性結膜炎							
13	突発性発疹							
14	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							
15	ヘルパンギーナ	9		2	4	1	2	18
16	感染性胃腸炎		1					1
17	16以外の感染性下痢							
18	異型肺炎							
19	無菌性髄膜炎							
20	伝染性膿痂しん（とびひ）							
21	川崎病							
22	その他	15	10	12	2	5	4	48
	合　　計	145	37	38	26	31	28	305

備考

※月報作成後に、該当月に「疾患の登録」画面から修正を加えた場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

更新後の内容で再集計する場合は、「再集計」ボタンをクリックします。「再集計」ボタンをクリックするまでは、修正したデータは反映されません。

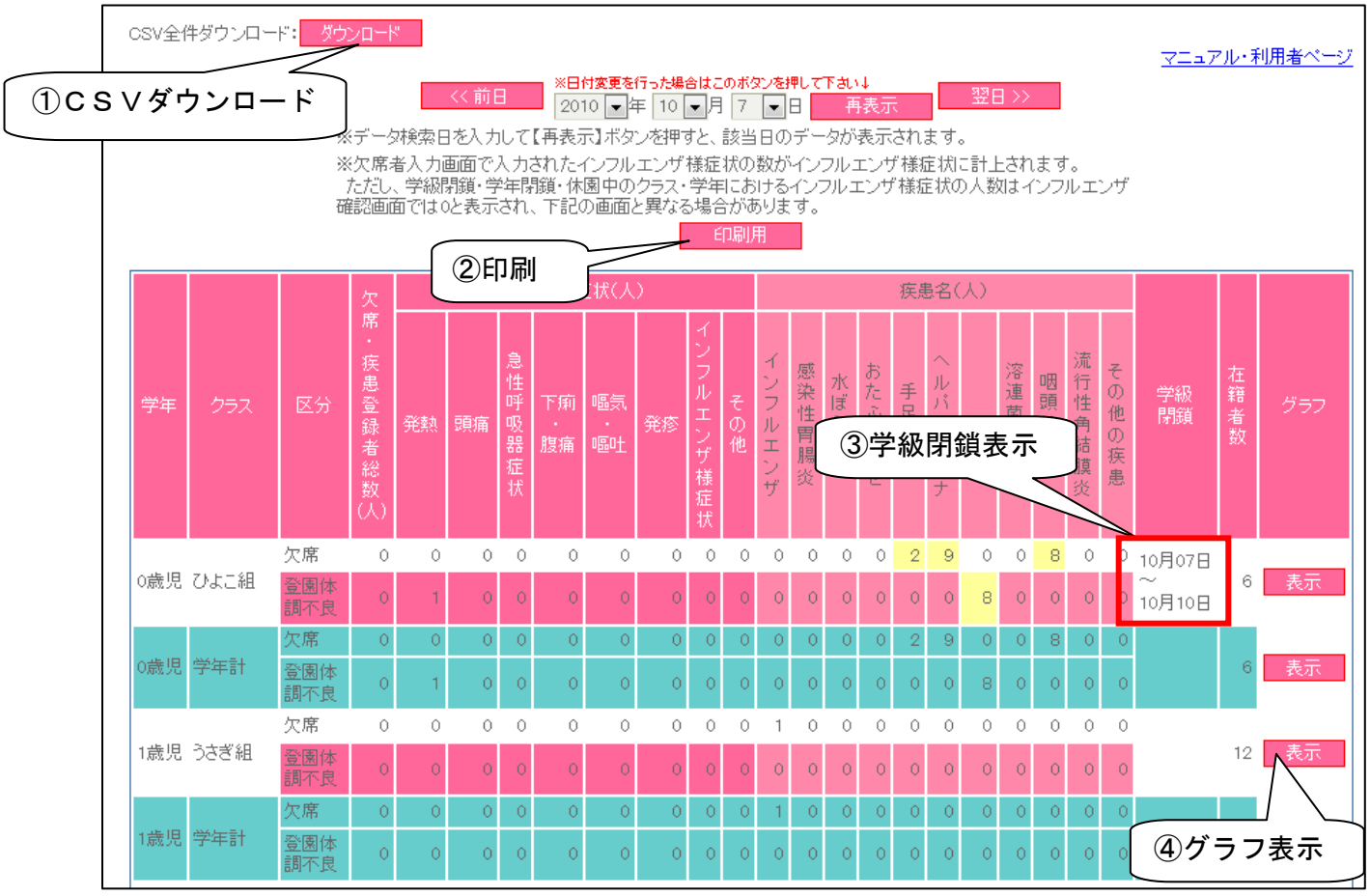


３．データ参照

３－１．参照

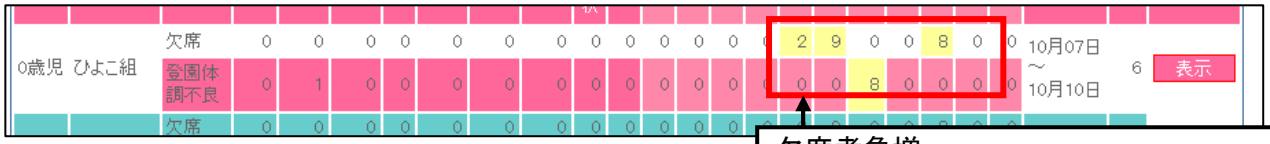
メインメニューの参照ボタンをクリックすると、自施設の欠席者情報を参照することができます。

表示したい日の日付を入力して、[再表示]ボタンをクリックすると、該当日のデータが表示されます。表示されるデータは欠席者数・体調不良の人数、学年ごとの集計、全体の、学級閉鎖情報、欠席者が急増した学級などです。



①［ ＣＳＶダウンロード ］をクリックすると、一覧をＣＳＶ形式で保存できます。
②［ 印刷 ］ボタンをクリックすると、印刷用画面が表示され、ブラウザの印刷ボタンから一覧を印刷することができます。
③ 学級閉鎖の期間を確認することができます。
④［ グラフ表示 ］をクリックすると、グラフが表示されます。今年度の［ グラフ表示 ］をクリックすると今年度のグラフが、全期間の［ グラフ表示 ］をクリックすると、年度を越えて表示します。

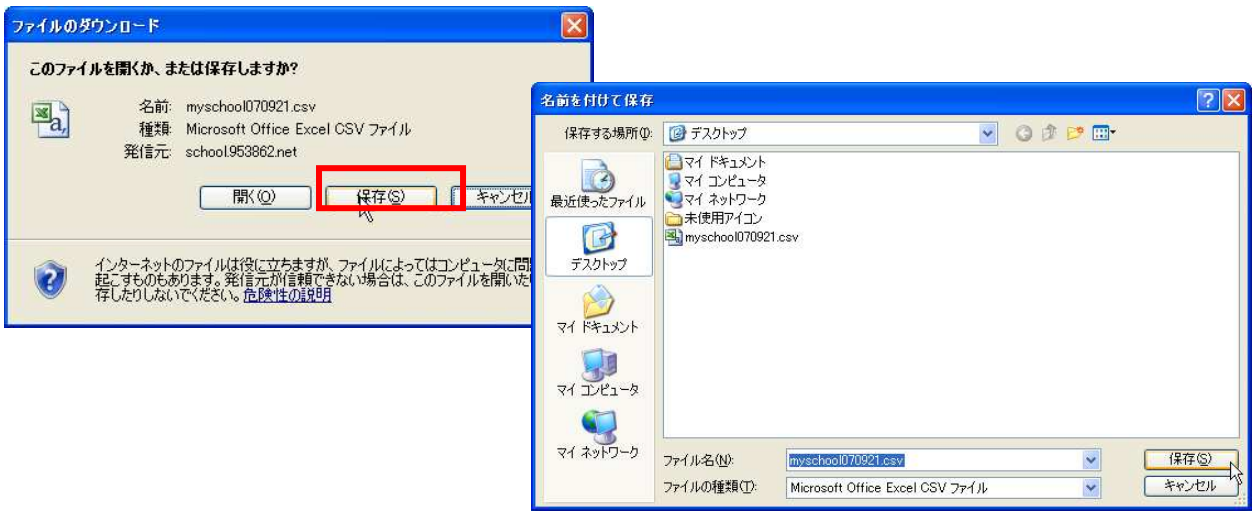
※欠席者の急増について：
入力日からさかのぼって１週間のデータを元に算出した数値が基準値を超えた場合に数値の背景が黄色で表示されます。その場合は、今後、何らかの流行が考えられる可能性があります。



※欠席者急増の定義
・当日の入力人数が過去 7 日分の標準偏差の 3 倍以上となったときに急増として判定されるようになっております
・表の%表示についての分母は、教職員を除く在籍者の合計となっております

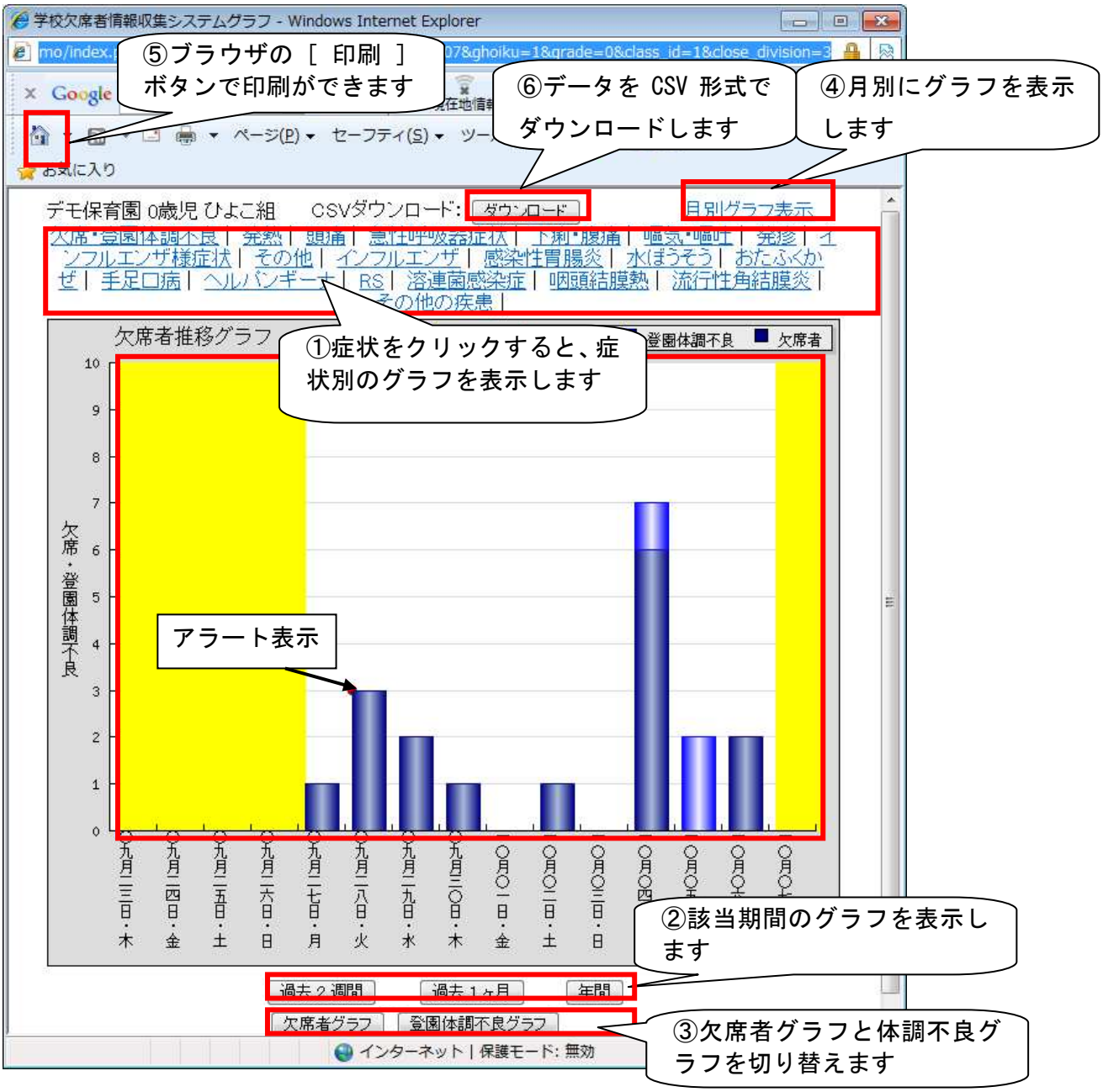
（１）ＣＳＶダウンロード

①［ ＣＳＶダウンロード ］ボタンをクリックします
② ファイルのダウンロードダイアログボックスが表示されます
③ 保存する場合は［ 保存 ］を、そうでない場合は［ キャンセル ］をクリックします
④ ファイルを保存する場所を確認し、［ 保存 ］をクリックします



（２）グラフ表示－今年度

表示したいクラスの今年度の[グラフ表示]ボタンをクリックします
過去 2 週間分の欠席者総数のグラフが表示されます

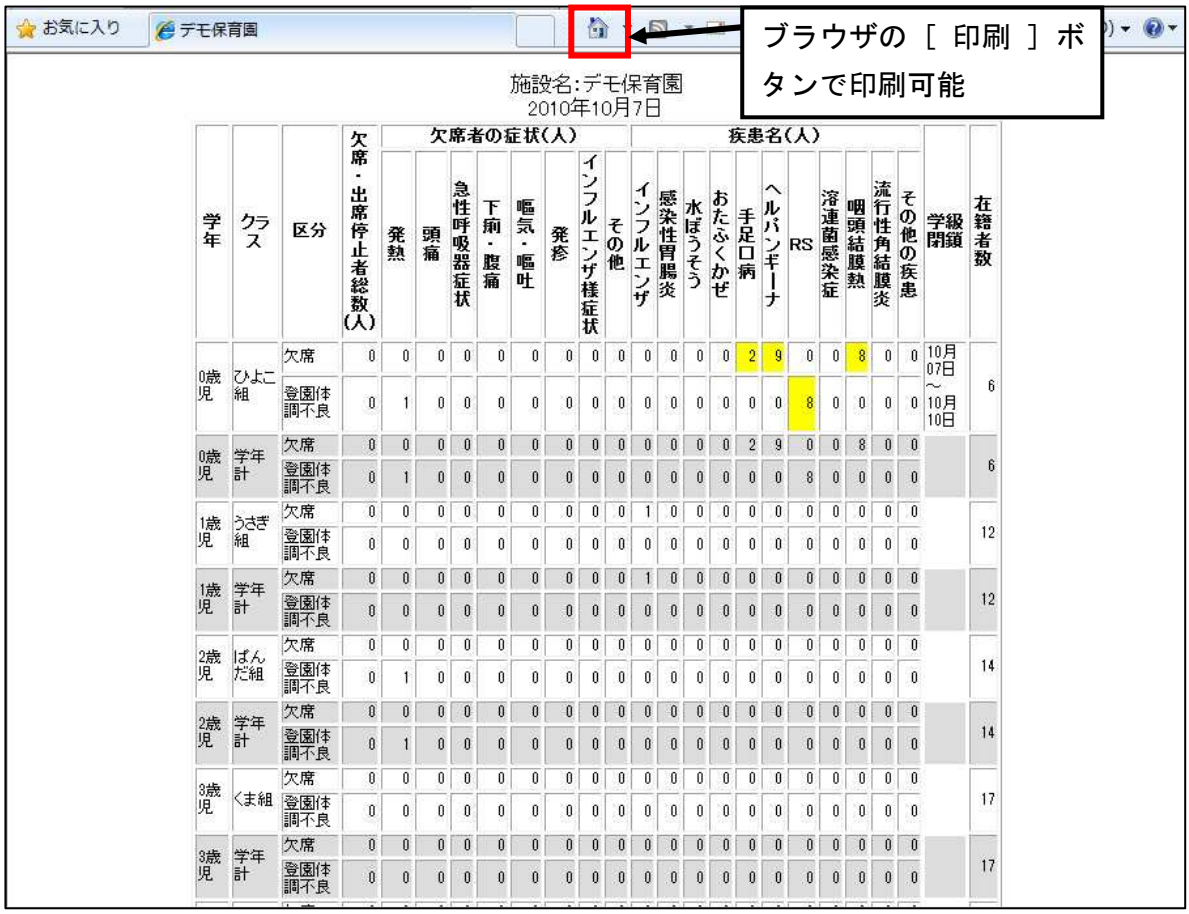


①「 欠席・登園体調不良 | 発熱 | 頭痛 | 急性呼吸器症状 | 下痢・腹痛 | 嘔気・嘔吐 | 発疹 | インフルエンザ様症状 | その他 | インフルエンザ | 感染性胃腸炎 | 水ぼうそう | おたふくかぜ | 手足口病 | ヘルパンギーナ | RS | 溶連菌感染症 | 咽頭結膜熱 | 流行性角結膜炎 | その他の疾患 | 」のそれぞれの症状をクリックすると、症状別のグラフを表示します

②［ 過去 2 週間 ］［ 過去 1 ヶ月 ］［ 年間 ］のボタンをクリックすると、該当日から、それぞれの期間のグラフを表示します
③［ 欠席者グラフ ］［ 登園体調不良グラフ ］のボタンをクリックすると、両者のグラフを切り替えて表示します。
④［ 月別グラフ ］をクリックすると、各月毎のグラフを表示します。
⑤ ブラウザの［ 印刷 ］ボタン をクリックすると、グラフを印刷することができます。
⑥ データを CSV 形式でダウンロードすることができます。

（４）印刷用

画面上の［ 印刷用 ］ボタンをクリックすると、印刷用の画面が表示されます。データを確認して、ブラウザ上の［ 印刷 ］ボタン をクリックすると、一覧を印刷することができます。



学年	クラス	区分	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)								疾患名(人)											学級閉鎖	在籍者数
				発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	水ぼうそう	おたふくかぜ	手足口病	ヘルパンギーナ	RS	溶連菌感染症	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他の疾患		
0歳児	ひよこ組	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9	0	0	8	0	0	10月07日～10月10日	6
		登園体調不良	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0		
0歳児	学年計	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9	0	0	8	0	0		6
		登園体調不良	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0		
1歳児	うさぎ組	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		12
		登園体調不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1歳児	学年計	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		12
		登園体調不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2歳児	ぱんだ組	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		14
		登園体調不良	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2歳児	学年計	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		14
		登園体調不良	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3歳児	くま組	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		17
		登園体調不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3歳児	学年計	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		17
		登園体調不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

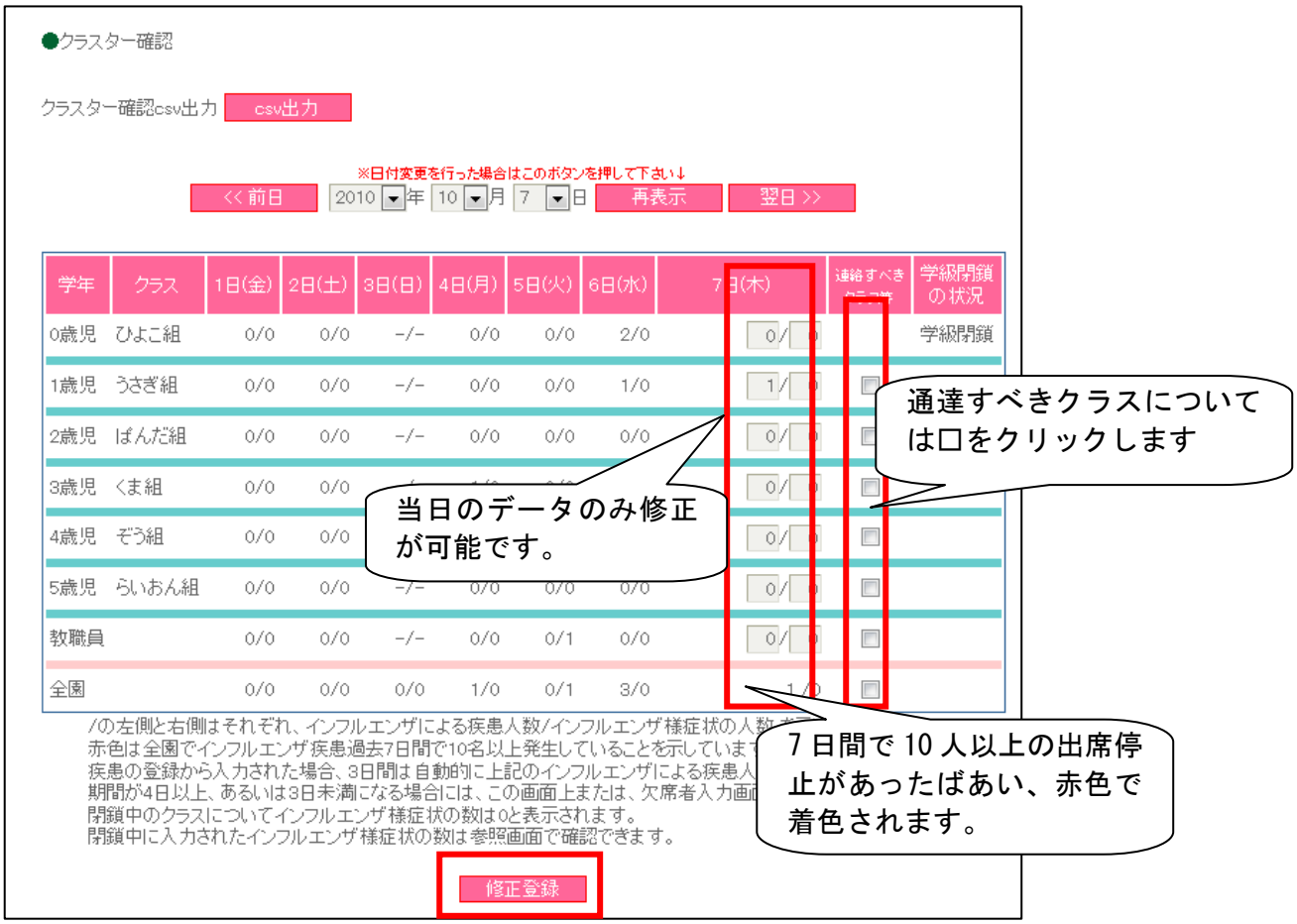
３－２．インフルエンザによる疾患・欠席状況確認

メインメニューの[インフルエンザ確認]ボタンをクリックすると、インフルエンザによる疾患・欠席状況の確認と修正を行うことができます。参照、地域の状況などと合わせて、日々ご確認ください。

（１）インフルエンザによる疾患・欠席状況確認

インフルエンザ症状による欠席があった場合には、必ず【インフルエンザ確認 】画面で、人数の確認を行ってください。【 インフルエンザ確認 】画面の操作を行うことで、インフルエンザ確認用のデータを生成します。

インフルエンザ確認メニューは、欠席者入力、休園がある場合は、休園入力が終わってからクリックしてください。



/の左側と右側はそれぞれ、インフルエンザによる疾患人数/インフルエンザ様症状の人数を示します。
入力当日のみ、数値を変更することができます。テキストボックスに該当の人数を入力します。疾患の登録の書類を作成しない場合や後日の作成になる場合は、「 欠席者入力 」画面 または、こちらの「 インフルエンザ確認 」画面から疾患による欠席を入力することができます。

赤色は全園でインフルエンザ疾患過去 7 日間で 10 名以上発生していることを示しています。
疾患の登録から入力された場合、4 日間は自動的に上記のインフルエンザによる疾患人数の欄に計上されます。期間が 5 日以上、あるいは 4 日未満になる場合には、この画面上または、欠席者入力画面で調整してください。
閉鎖中のクラスについてインフルエンザ様症状の数は 0 と表示されます。
閉鎖中に入力されたインフルエンザ様症状の数は参照画面で確認できます。

「 欠席者入力 」で疾患による欠席の人数を入力し、この画面で修正した場合は、修正後の数値が「 欠席者入力 」画面、参照画面に反映されます。

インフルエンザ確認の市町村教育委員会、保健所、県教育委員会、保健福祉部等へのデータ送信は自動化されています

※疾患の登録画面から入力された場合、4 日間は自動的に上記の疾患による欠席の欄に計上されます。疾患による欠席期間が 5 日以上、あるいは 4 日未満になる場合には、この画面上で調整してください。疾患の登録画面にて登録内容を修正した場合は再計算されますので、こちらの画面または、「 欠席者情報修正 」画面にて疾患による欠席人数の確認と再入力をお願いします
※休園中、インフルエンザ様症状の数は「 0 」と表示されます。休園中に入力されたインフルエンザ様症状の数は参照画面で確認できます。

欠席状況を通達すべきクラス等については、「 通達すべきクラス等 」欄のチェックボックス（□）をクリックし、チェックをつけてください。

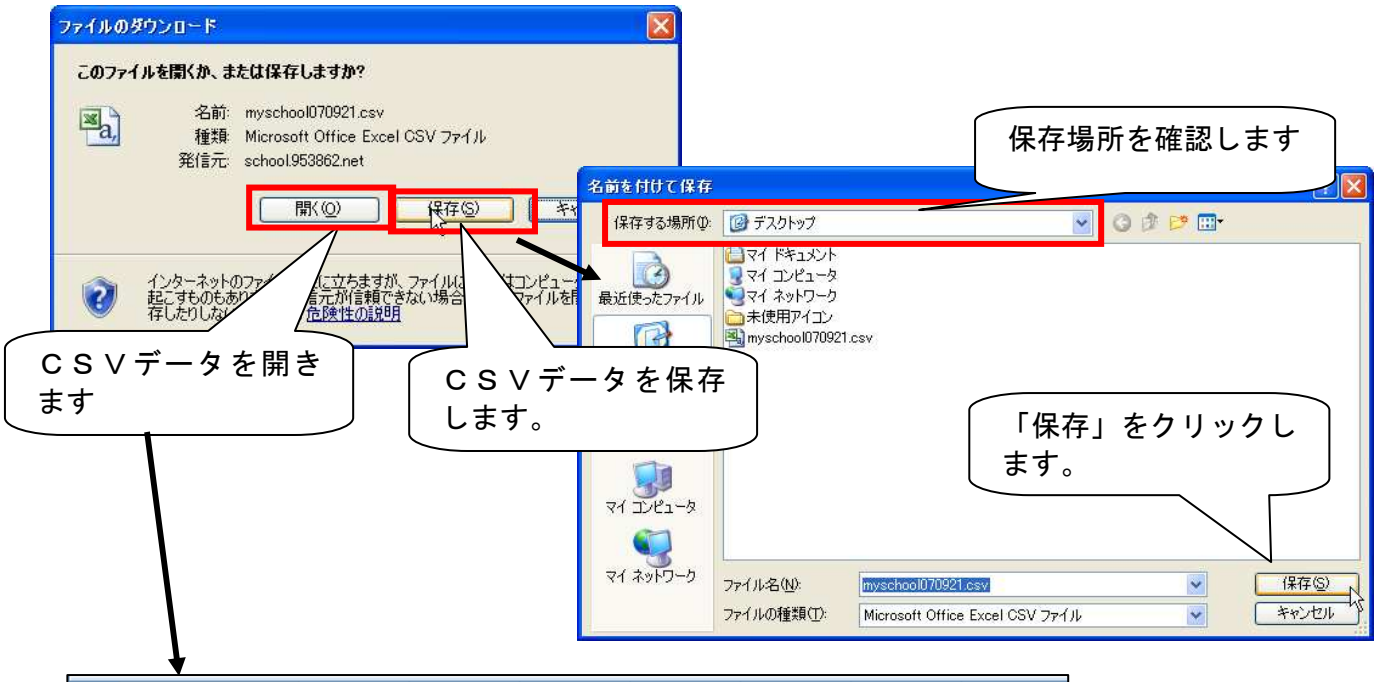
数値と塗られた色を確認し、「 確認 」ボタンをクリックすると、【 インフルエンザ確認 】画面が表示されます。**データを修正した場合、修正後のデータは「 修正登録 」ボタンをクリックすることで生成されますので、必ず「 修正登録 」ボタンをクリックしてください**。この時点で教育委員会、保健所へ修正データが送付されます。

●クラスター確認
クラスター確認csv出力
csv出力
ＣＳＶ出力
※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
<< 前日
2010 年 10 月 7 日
再表示
翌日 >>
学年 クラス 1日(金) 2日(土) 3日(日) 4日(月) 5日(火) 6日(水) 7日(木) 連絡すべきクラス等 学級閉鎖の状況
0歳児 ひよこ組 0/0 0/0 -/- 0/0 0/0 2/0 0/ 0 学級閉鎖
1歳児 うさぎ組 0/0 0/0 -/- 0/0 0/0 1/0 1/ 0
2歳児 ぱんだ組 0/0 0/0 -/- 0/0 0/0 0/0 0/ 0
3歳児 くま組 0/0 0/0 -/- 1/0 0/0 0/0 0/ 0
4歳児 ぞう組 0/0 0/0 -/- 0/0 0/0 0/0 0/ 0
5歳児 らいおん組 0/0 0/0 -/- 0/0 0/0 0/0 0/ 0
教職員 0/0 0/0 -/- 0/0 0/1 0/0 0/ 0
全園 0/0 0/0 0/0 1/0 0/1 3/0 1 /0
/の左側と右側はそれぞれ、インフルエンザによる疾患人数/インフルエンザ様症状の人数 を示します
赤色は全園でインフルエンザ疾患過去7日間で10名以上発生していることを示しています
疾患の登録から入力された場合、3日間は自動的に上記のインフルエンザによる疾患人数の欄に計上されます
期間が4日以上、あるいは3日未満になる場合には、この画面上または、欠席者入力画面で調整してください
閉鎖中のクラスについてインフルエンザ様症状の数は0と表示されます。
閉鎖中に入力されたインフルエンザ様症状の数は参照画面で確認できます。
修正登録

（２）ＣＳＶ出力

【 インフルエンザ確認 】画面の［ ＣＳＶ出力 ］ボタンをクリックすると、内容をＣＳＶ形式で保存、または印刷することができます。

① ［ ＣＳＶダウンロード ］ボタンをクリックします
② ファイルのダウンロードダイアログボックスが表示されます
③ 保存する場合は［ 保存 ］を、そうでない場合は［ キャンセル ］をクリックします
④ ファイルを保存する場所を確認し、［ 保存 ］をクリックします

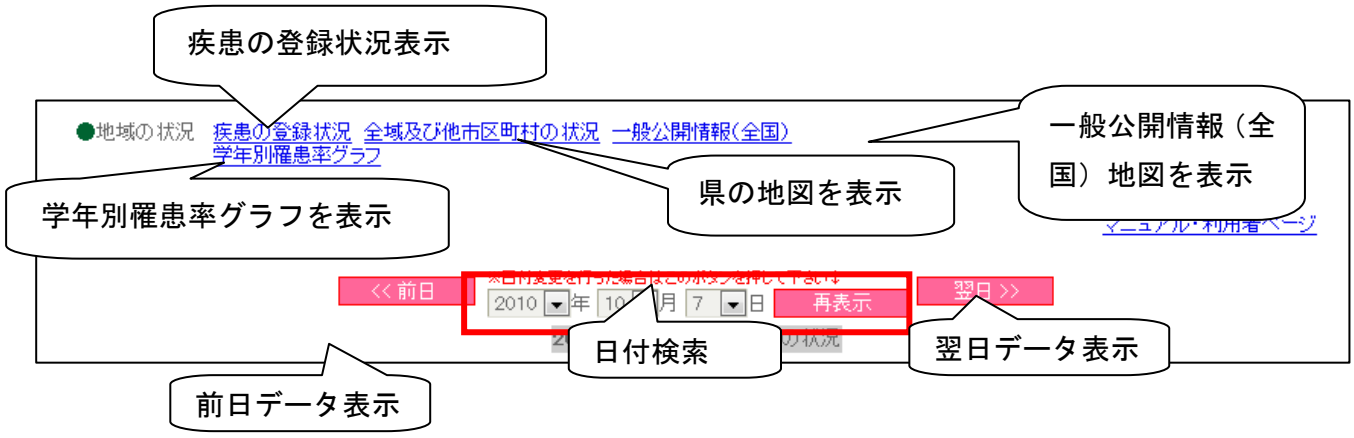


	A	B	C	D	E	F	G	H
1	年月日	学年	クラス	クラスター	インフルエ	インフルエ	学級閉鎖等の状況	
2	2010年4月1日	0歳	い		0	0		
3	2010年4月1日	1歳	ろ組		0	0		
4	2010年4月1日	2歳	は組		0	0		
5	2010年4月1日	年少	に組		0	0		
6	2010年4月1日	年中	ほ組		0	0		
7	2010年4月1日	年長	へ組		0	0		
8	2010年4月1日	教職員			0	0		
9	2010年4月1日	全校			0	0		
10	2010年4月2日	0歳	い		0	0		
11	2010年4月2日	1歳	ろ組		0	0		
12	2010年4月2日	2歳	は組		0	0		
13	2010年4月2日	教職員			0	0		
14	2010年4月2日	全校			0	0		
15	2010年4月4日	0歳	い		0	0		
16	2010年4月4日	1歳	ろ組		0	0		
17	2010年4月4日	2歳	は組		0	0		
18	2010年4月4日	年少	に組		0	0		
19	2010年4月4日	年中	ほ組		0	0		
20	2010年4月4日	年長	へ組		0	0		

３－３．地域の状況

メインメニューの[地域の状況]ボタンをクリックすると、地域内の学校の欠席情報を参照することができます。

[地域の状況]ボタンをクリックすると、地域の状況が地図と一覧表で表示されます。区分は、地域によって主に中学校区、小学校区などで分類されています。



（こちらは、出雲市を例としております。実際のシステムは各市町村名が表示されます。）

① 表示したい日の日付をドロップダウンリストより選択して、[再表示]ボタンをクリックすると、該当日のデータが表示されます。[前日] [翌日] ボタンをクリックすると、表示された日付の前日、翌日のデータを閲覧することができます。

② 画面上部は、中学校区ごとの欠席者の症状ごとの地図と欠席者の割合、画面下部に施設区別内訳の欠席者の割合が表示されます。
アラートは段階ごとに色分けして表示されます。

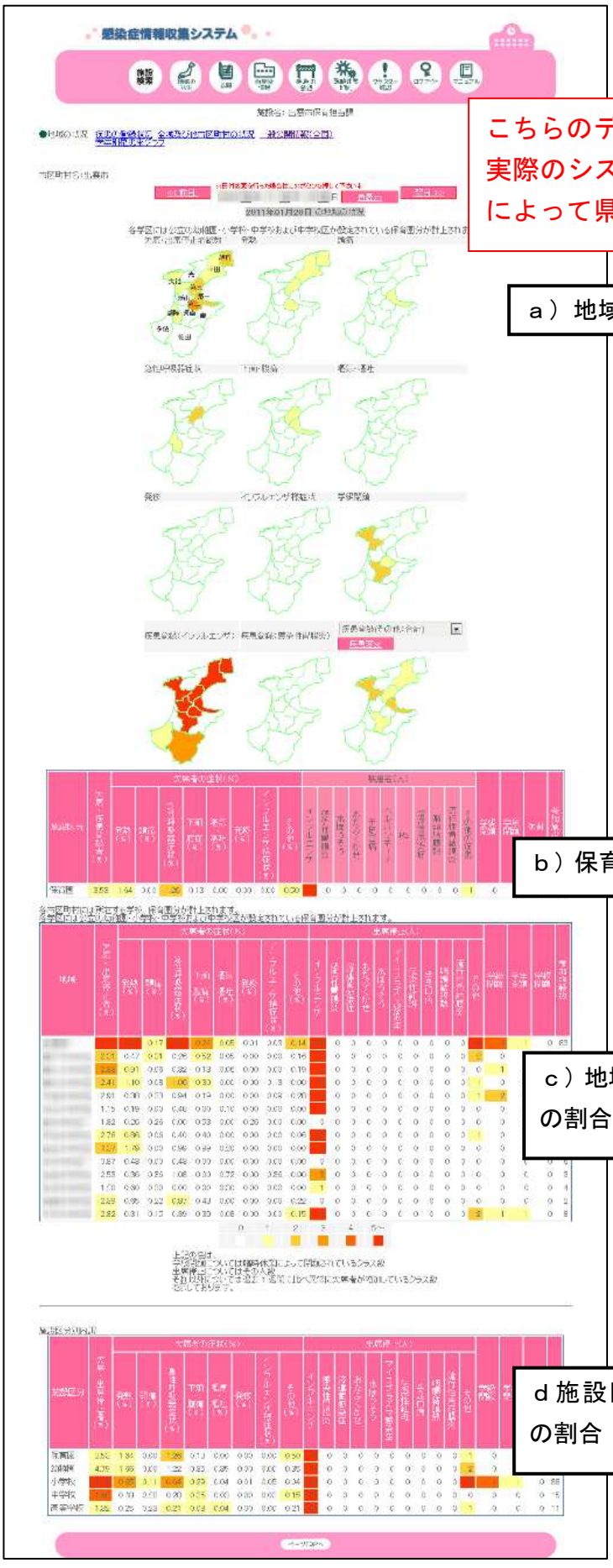
③「疾患の登録状況」のリンクをクリックすると、園の疾患による欠席状況を表示することができます。

④「全域及び他市町村の状況」のリンクをクリックすると、県および他市町村の流行状況の地図が表示されます。

⑤「一般公開情報（全国）」のリンクをクリックすると、全国地図および公開を許可している他府県の地図を参照することができます。

⑥「学年別罹患率グラフ」のリンクをクリックすると、学年別の罹患状況のグラフを参照することができます。

（１）地域の状況



こちらのデータは出雲市を例としております。
実際のシステムではそれぞれの市町村（また区分によって県）の地図とデータが表示されます

ａ）地域区分の地図

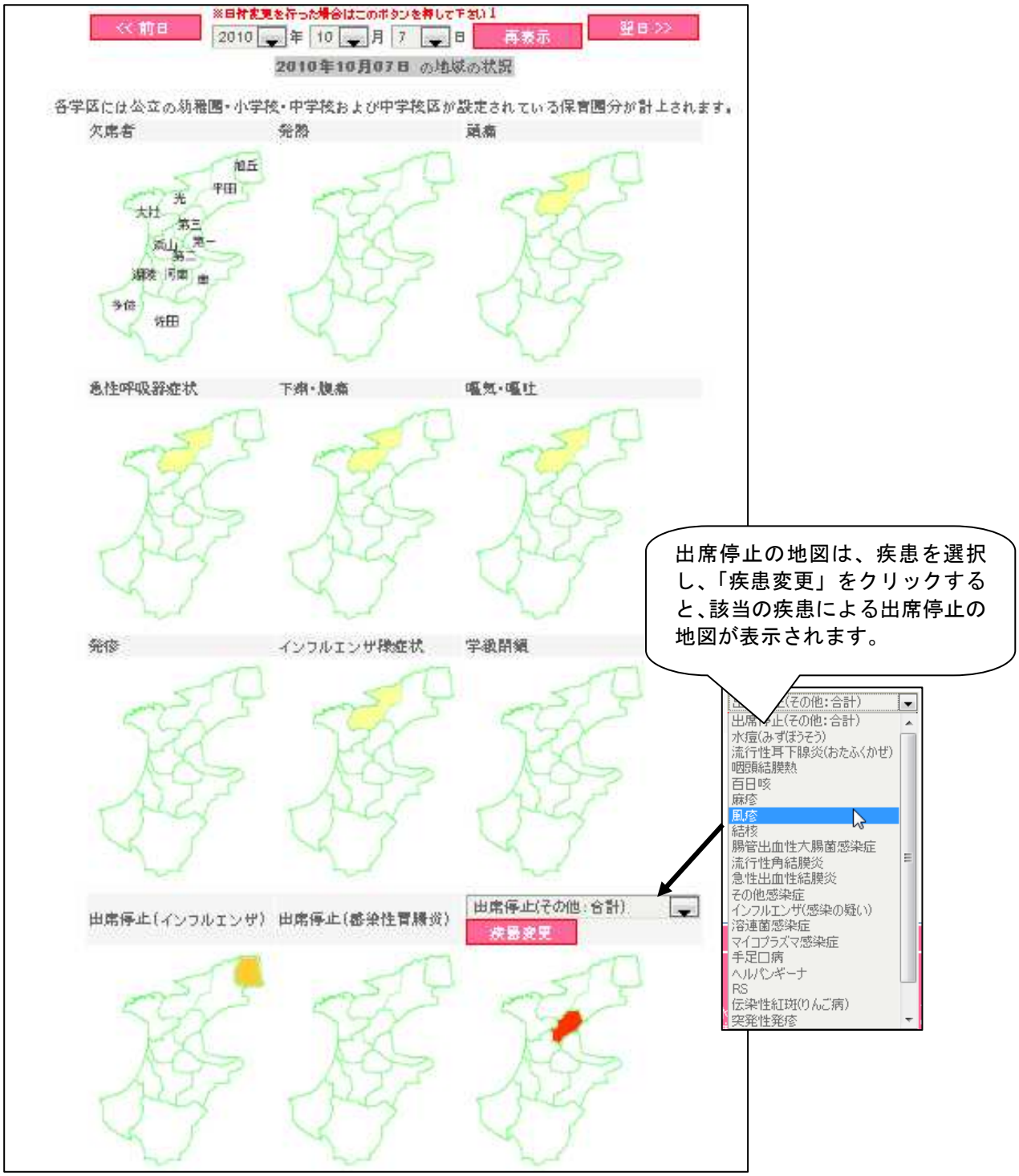
ｂ）保育園の欠席者の割合

ｃ）地域区分ごとの欠席者の割合

ｄ施設区分ごとの欠席者の割合

ａ）地域の地図

症状ごとに地図を表示します。



※欠席者が急増した学級数について

上記の色は、学級閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数
出席停止についてはその人数、それ以外については過去 1 週間に比べ異常に欠席者が増加しているクラス数を示しております。

※欠席者急増の定義

・当日の入力人数が過去 7 日分の標準偏差の 3 倍以上となったときに急増として判定されるようになっております

・表の%表示についての分母は、教職員を除く在籍者の合計となっております

b）保育園の欠席者の割合

施設区分	欠席・疾患登録者（%）	欠席者の症状（人）								疾患名（人）											学級閉鎖	学年閉鎖	休園	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	水ぼうそう	おたふくかぜ	手足口病	ヘルパンギーナ	RS	溶連菌感染症	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他の疾患				
保育園	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1	0	0	0	2	3	0	0	3	0	0	1	0	0	1

c）地域区分ごとの欠席者の割合一覧表

各市区町村には所在する学校、保育園分が計上されます。
各学区には公立の幼稚園・小学校・中学校および中学校区が設定されている保育園分が計上されます。

地域	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止（人）										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他				
[redacted]	2.22	0.67	0.18	0.44	0.27	0.13	0.00	0.02	0.18	125	1	0	2	1	0	0	0	0	0	12	2	0	0	82
[redacted]	2.20	0.37	0.10	0.68	0.42	0.37	0.00	0.05	0.00	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6
[redacted]	2.59	0.58	0.19	0.45	0.26	0.13	0.00	0.00	0.58	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
[redacted]	1.82	0.97	0.21	0.25	0.04	0.08	0.00	0.00	0.08	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	7
[redacted]	3.15	0.77	0.31	1.08	0.46	0.00	0.00	0.00	0.08	15	0	0	0	0										
[redacted]	2.77	0.19	0.38	1.05	0.00	0.19	0.00	0.00	0.10	9	0	0	0	0										
[redacted]	2.90	0.79	0.26	0.53	1.85	0.26	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0										
[redacted]	2.63	0.86	0.23	0.23	0.46	0.12	0.00	0.00	0.06	20	0	0	0	0										
[redacted]	1.79	0.79	0.00	0.79	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	2	0	0	0	0										
[redacted]	0.43	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0										
[redacted]	2.53	1.44	0.00	0.36	0.36	0.00	0.00	0.36	0.72	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
[redacted]	1.81	0.60	0.30	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
[redacted]	1.08	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
[redacted]	2.02	0.62	0.31	0.47	0.23	0.16	0.00	0.08	0.00	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	7

0	1	2	3	4	5～

上記の色は、
学級閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数
出席停止についてはその人数
それ以外については過去 1 週間に比べ異常に欠席者が増加しているクラス数
を示しております。

地域区分ごとの欠席者の割合。一例として中学校区で区切ったデータを表示します

自治体全体には自治体に所在する施設分が計上されます。
各学区には公立の幼稚園・小学校・中学校および中学校区が設定されている保育園分が計上さ れます。

表内の色は、学級閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数、出席停止についてはその人数、それ以外については過去 1 週間に比べ異常に欠席者が増加しているクラス数を示しております。

C）施設ごとの内訳

施設区分別内訳

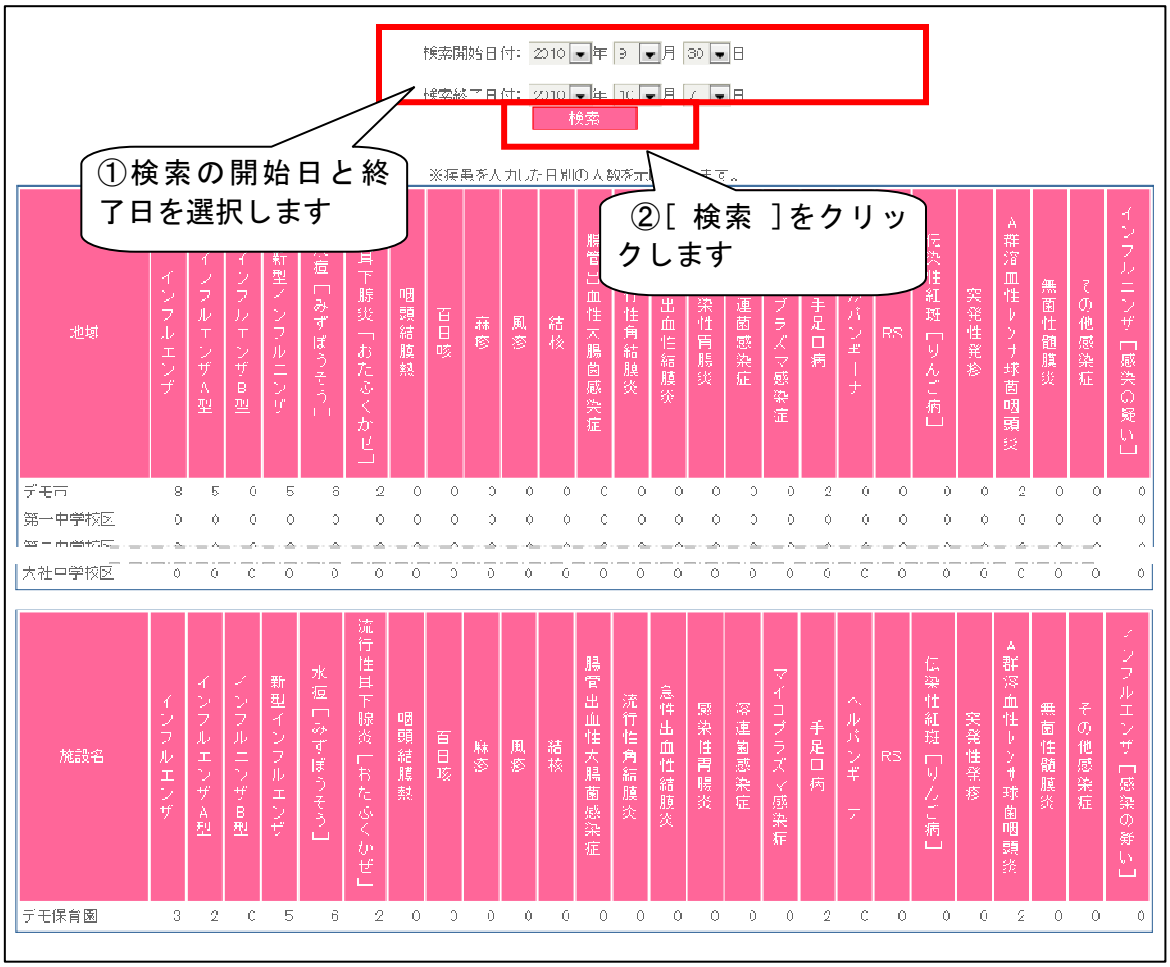
施設区分	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止（人）										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他			
保育園	4.54	2.61	0.11	0.68	0.34	0.11	0.00	0.00	0.23	10	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	8
幼稚園	3.66	1.74	0.00	0.44	0.09	0.78	0.00	0.00	0.35	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	15
小学校	2.22	0.51	0.17	0.59	0.27	0.13	0.00	0.02	0.10	71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	38
中学校	2.38	0.66	0.35	0.35	0.43	0.05	0.00	0.03	0.25	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	15
高等学校	1.20	0.26	0.10	0.13	0.16	0.00	0.00	0.03	0.23	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9

施設ごとの欠席者の割合

出席停止（その他）の数は保育園表のインフルエンザ以外の疾患人数を計上しております。

（２）疾患の登録状況

「疾患の登録状況」のリンクをクリックすると、自施設の登録された疾患の状況を確認することができます。



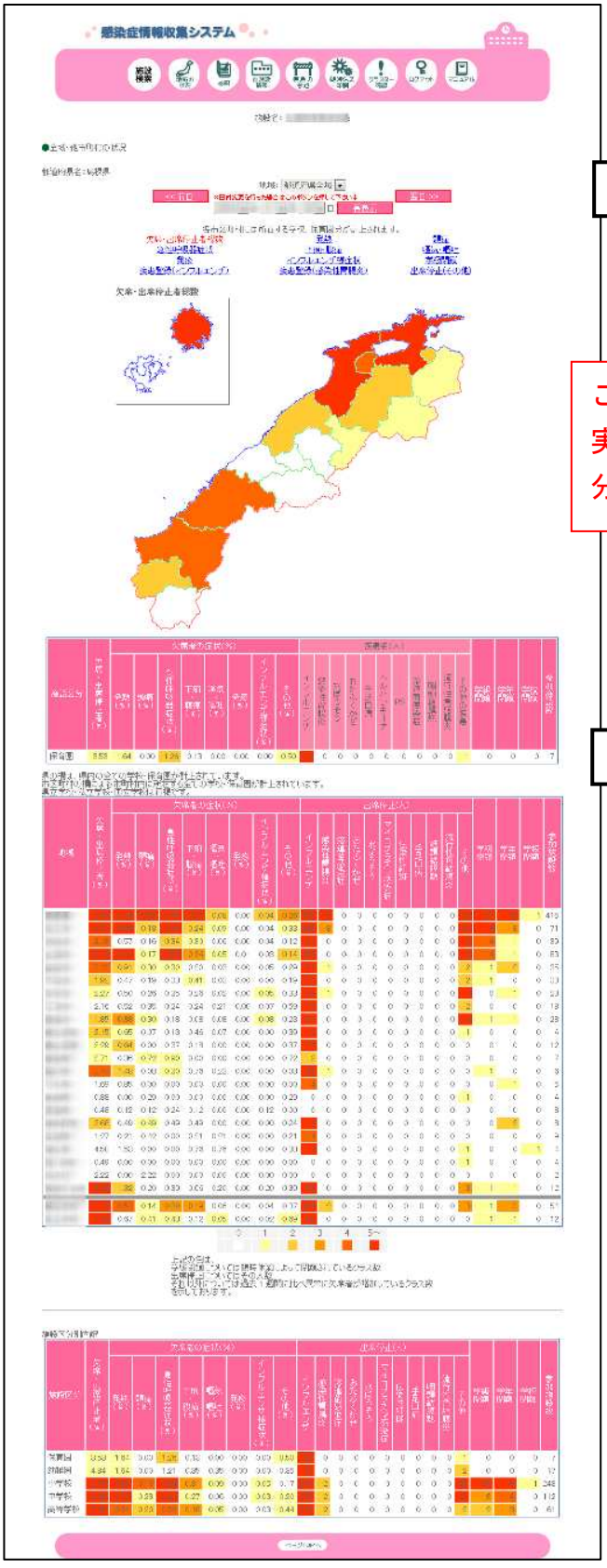
① 検索の開始日と終了日を設定します。

② [検索]ボタンをクリックすると、設定期間中の出席停止の人数一覧が表示されます。

※疾患の登録から入力された場合、4 日間は自動的に人数に計上されます。

（３）全域および他市町村の状況

「全域および他市町村の状況」のリンクをクリックすると、県の地図と市町村後との一覧表が表示されます。県の流行状況を症状別に表示することができます。また、市町村を選択することで、該当の市町村の地図を表示することができます。

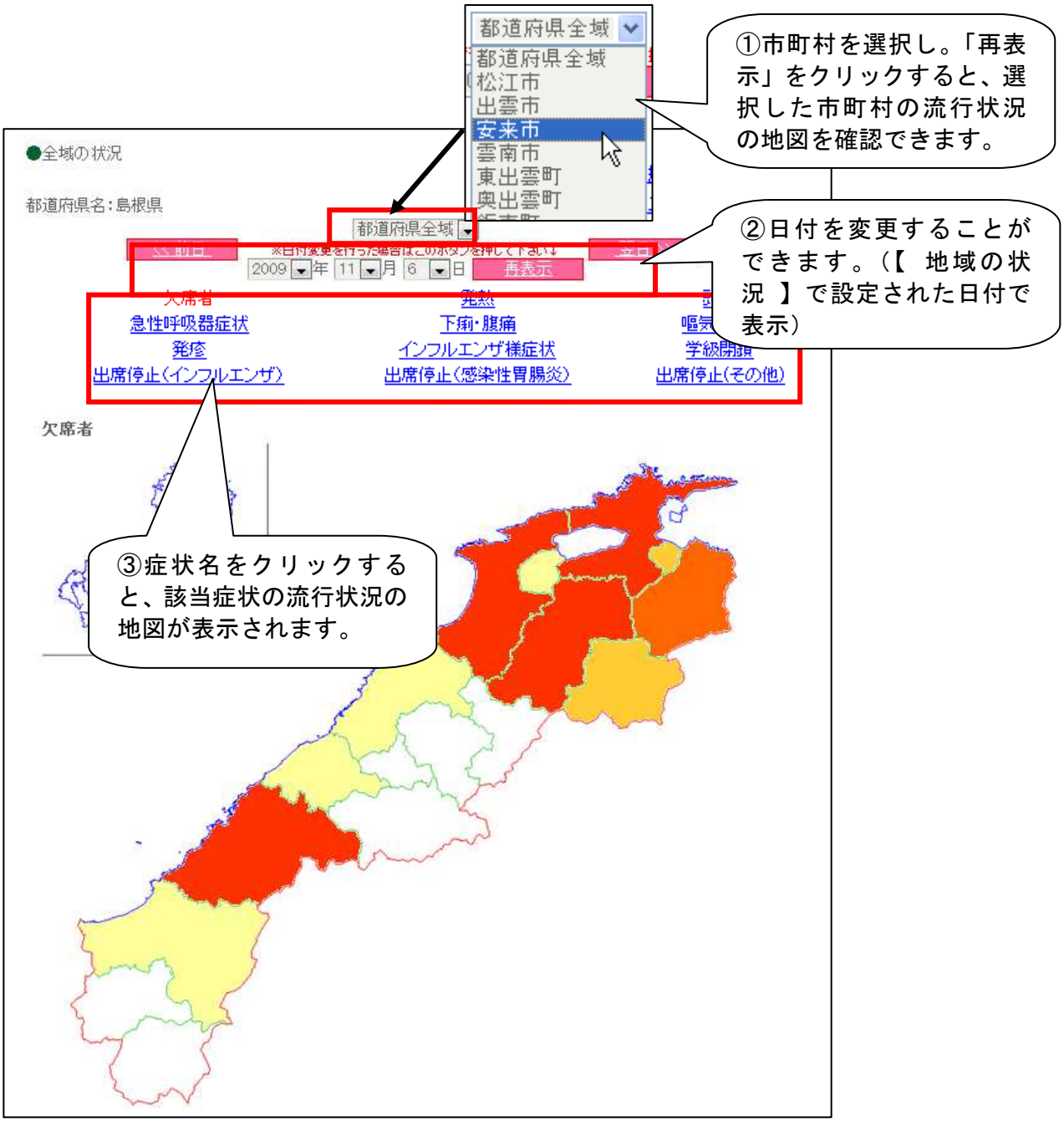


ａ）都道府県全域の地図

こちらのデータは島根県を例としております。
実際のシステムではそれぞれの都道府県（また区分によって県）の地図とデータが表示されます

ｂ）市町村ごとの一覧

ａ）都道府県全域の地図

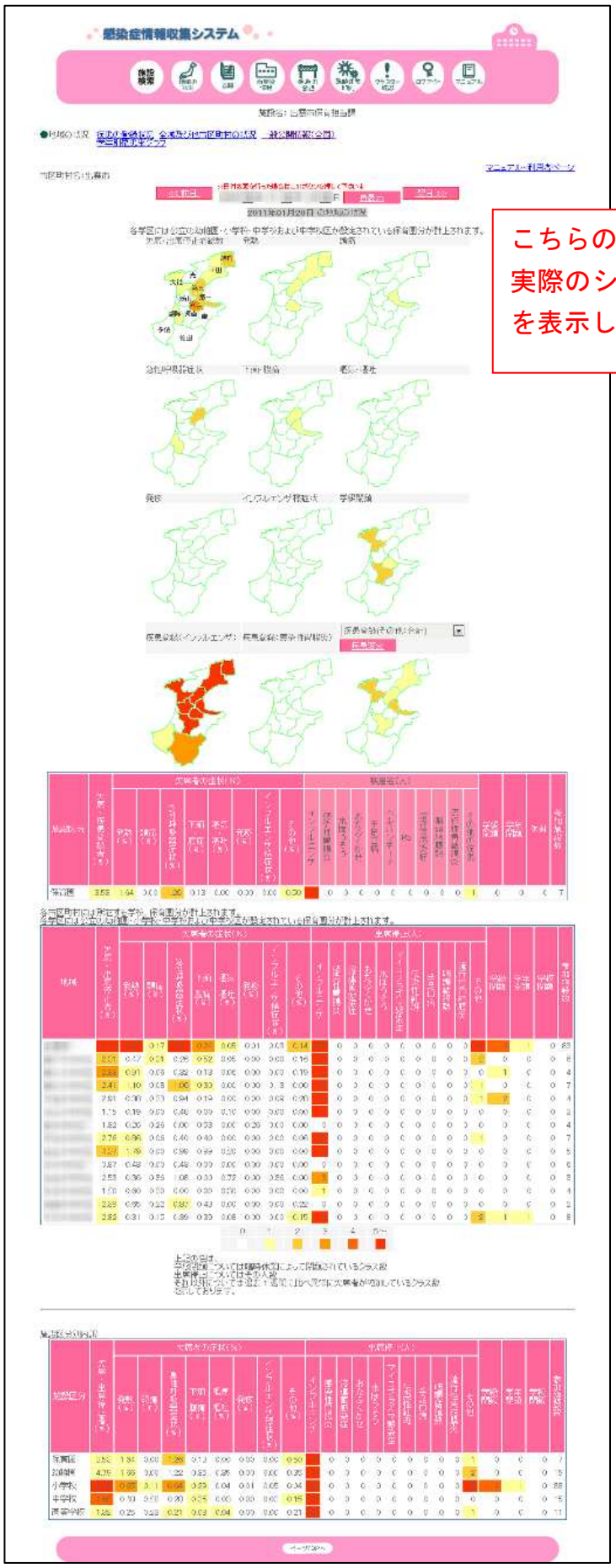


① ドロップダウンリストから、市町村名を選択し、[再表示]ボタンをクリックすると、選択した市町村の流行状況の地図および一覧表を確認することができます。

② 日付を変更し、[再表示]ボタンをクリックすると、変更した日付のデータが表示されます。

③ 症状名をクリックすると、該当症状の流行状況を表示します。

※選択した市町村の流行状況の地図



こちらのデータは出雲市を例としております。
実際のシステムでは全域の状況で選択した市町村を表示します

b）全域の一覧表

県の欄は、県内の全ての学校・保育園が計上されています。
市区町村の欄には各市町村内に所在する全ての学校・保育園が計上されています。
県立学校・私立学校・国立学校は再掲です。

地域	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止（人）										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他				
[redacted]	2.41	0.74	0.20	0.40	0.26	0.13	0.00	0.05	0.22	810	4	0	2	1	0	0	0	0	0	83	15	6	0	399
[redacted]	2.71	0.84	0.17	0.51	0.19	0.07	0.00	0.04	0.24	195	1	0	0	0	0	0	0	0	0	21	5	1	0	65
[redacted]	2.32	0.63	0.30	0.20	0.33	0.04	0.02	0.00	0.26	40	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	0	0	34
[redacted]	2.22	0.67	0.18	0.44	0.27	0.13	0.00	0.02	0.18	125	1	0	2	1	0	0	0	0	0	12	2	0	0	82
[redacted]	2.17	0.74	0.34	0.22	0.29	0.14	0.00	0.05	0.09	41	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	33
[redacted]	1.92	0.60	0.03	0.33	0.15	0.06	0.00	0.00	0.15	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	31
[redacted]	2.18	0.37	0.20	0.44	0.39	0.12	0.00	0.02	0.32	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	22
[redacted]	2.30	0.91	0.32	0.32	0.20	0.28	0.00	0.00	0.48	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	17
[redacted]	1.52	0.45	0.30	0.15	0.20	0.10	0.00	0.00	0.20	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	1	0	26
[redacted]	2.28	0.59	0.20	0.00	0.65	0.26	0.00	0.00	0.26	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
[redacted]	1.78	0.28	0.14	0.14	0.36	0.00	0.00	0.00	0.21	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
[redacted]	2.38	0.43	0.22	0.43	0.43	0.22	0.00	0.00	0.65	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
[redacted]	2.99	1.40	0.15	0.34	0.45	0.53	0.00	0.00	0.04	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
[redacted]	3.60	0.21	0.00	0.42	0.21	0.21	0.00	0.00	0.42	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
[redacted]	2.34	0.88	0.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
[redacted]	1.55	0.21	0.00	0.21	0.52	0.00	0.00	0.41	0.21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
[redacted]	3.20	1.20	0.20	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.40	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	9
[redacted]	2.39	0.87	0.00	0.65	0.43	0.87	0.00	0.00	0.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
[redacted]	8.02	2.29	0.00	1.53	1.15	0.76	0.00	0.00	0.76	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
[redacted]	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
[redacted]	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
[redacted]	4.60	1.78	0.31	1.23	0.12	0.18	0.00	0.92	0.06	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	14
[redacted]	1.89	0.46	0.10	0.37	0.14	0.06	0.00	0.09	0.28	112	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	3	0	49
[redacted]	4.22	1.41	0.34	0.22	0.28	0.06	0.00	0.09	0.81	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8

0	1	2	3	4	5～

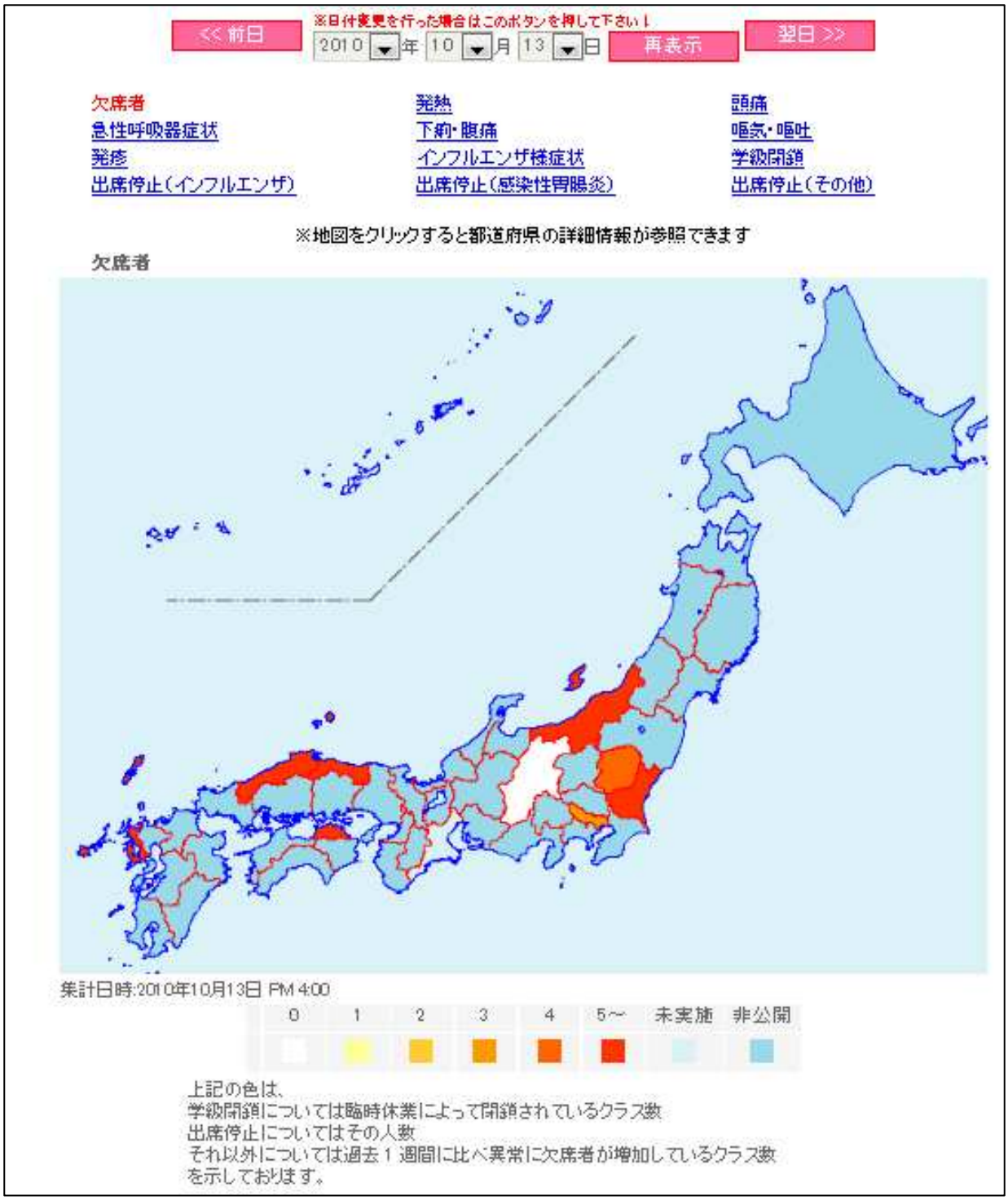
上記の色は、
学級閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数
出席停止についてはその人数
それ以外については過去１週間に比べ異常に欠席者が増加しているクラス数
を示しております。

施設区分別内訳

施設区分	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止（人）										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他				
保育園	4.54	2.61	0.11	0.68	0.34	0.11	0.00	0.00	0.23	10	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8
幼稚園	3.72	1.82	0.00	0.43	0.09	0.78	0.00	0.00	0.35	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	17
小学校	2.40	0.79	0.18	0.42	0.27	0.18	0.00	0.05	0.15	201	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	10	1	0	237
中学校	2.47	0.68	0.31	0.39	0.34	0.07	0.00	0.02	0.24	153	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	107
高等学校	2.19	0.59	0.15	0.33	0.17	0.06	0.00	0.09	0.35	144	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	0	54

（４）一般公開情報（全国）

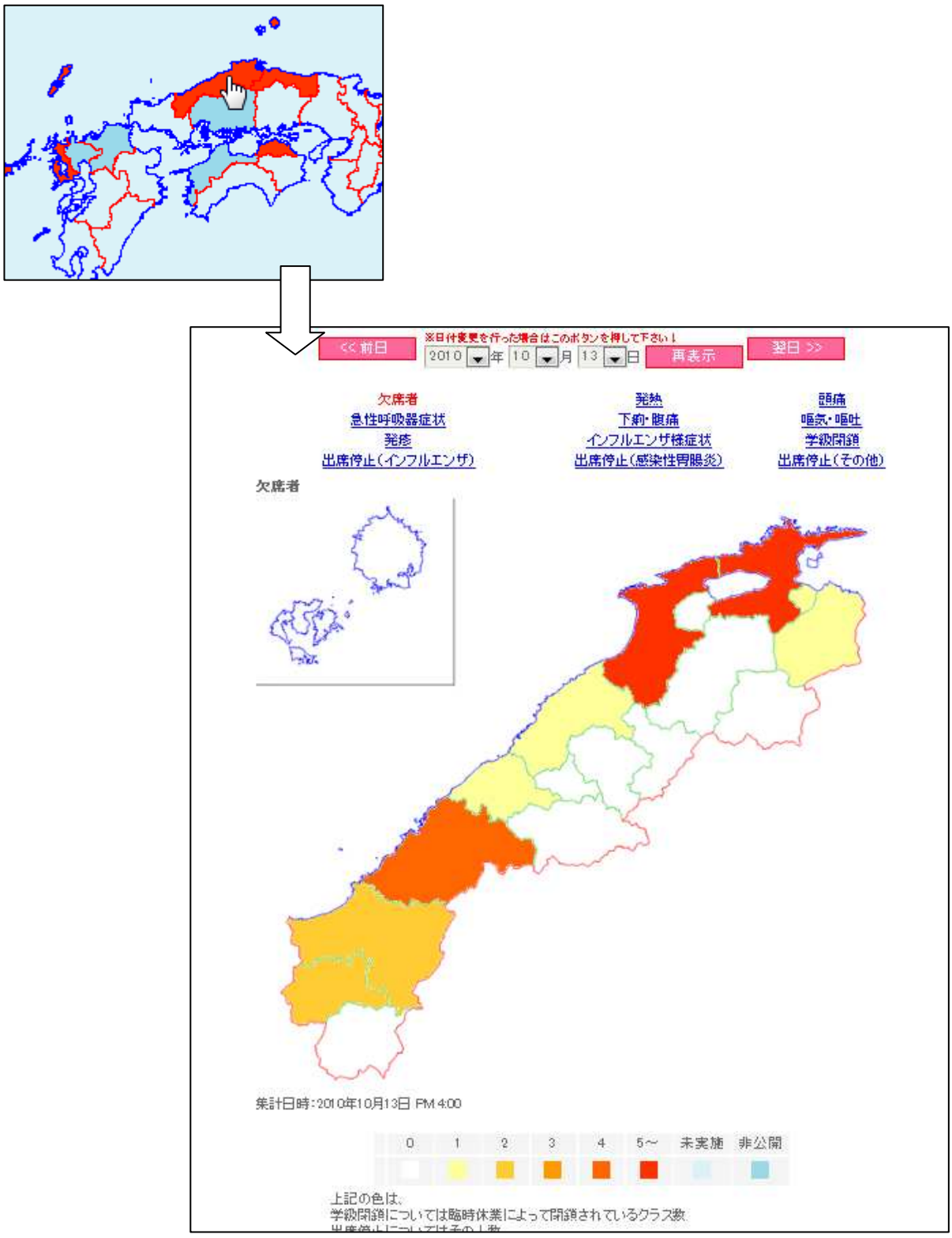
「一般公開情報（全国）」のリンクをクリックすると、全国の地図および公開を許可されている都道府県の地図を表示することができます。



背景色と同色で塗られた都道府県は未実施の都道府県、濃いめの青で塗られた都道府県は非公開の都道府県です。これらについては地図は表示されません。

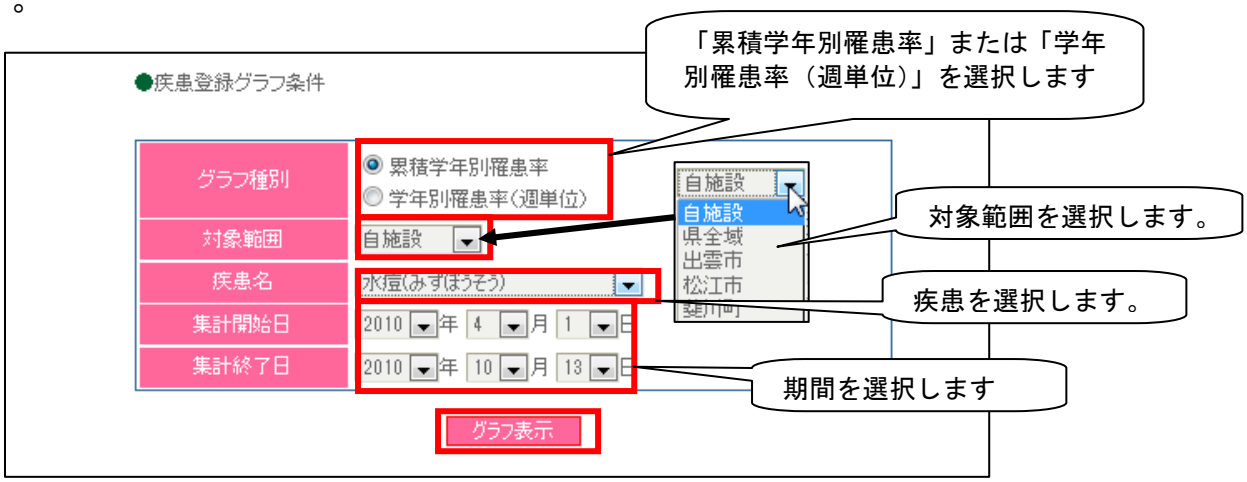
それ以外については、都道府県の場所をクリックすると、該当都道府県の市町村ごとの地図を参照することができます。

例として、全国地図の島根県の場所でクリックすると、島根県の市町村ごとの地図が表示されます。



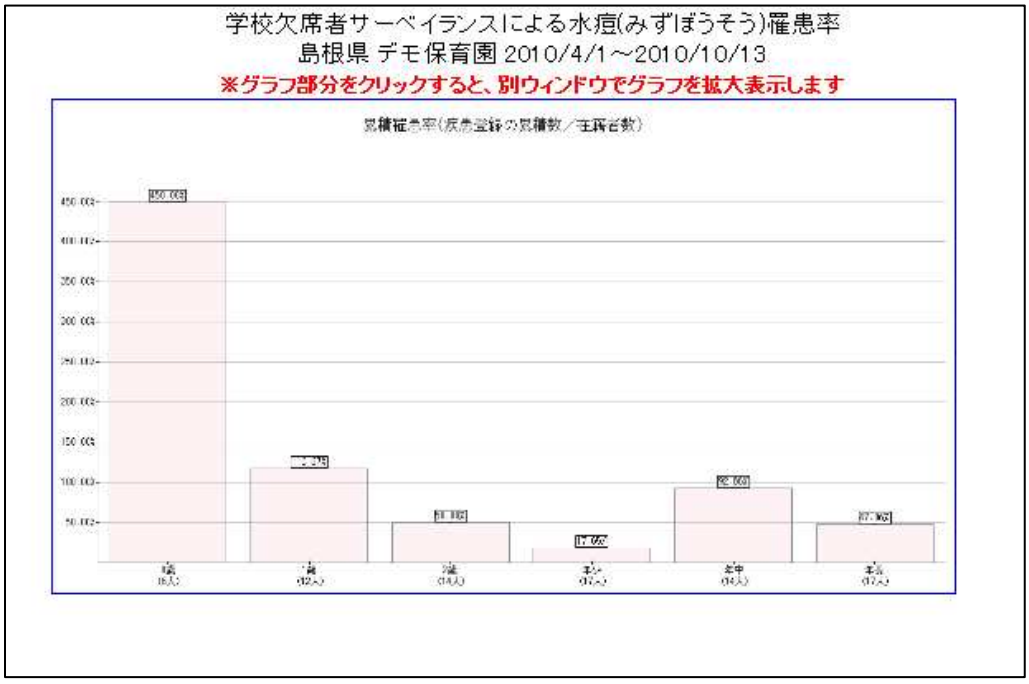
（５）学年別罹患率グラフ

「学年別罹患率グラフ」のリンクをクリックすると、罹患率のグラフを表示することができます。

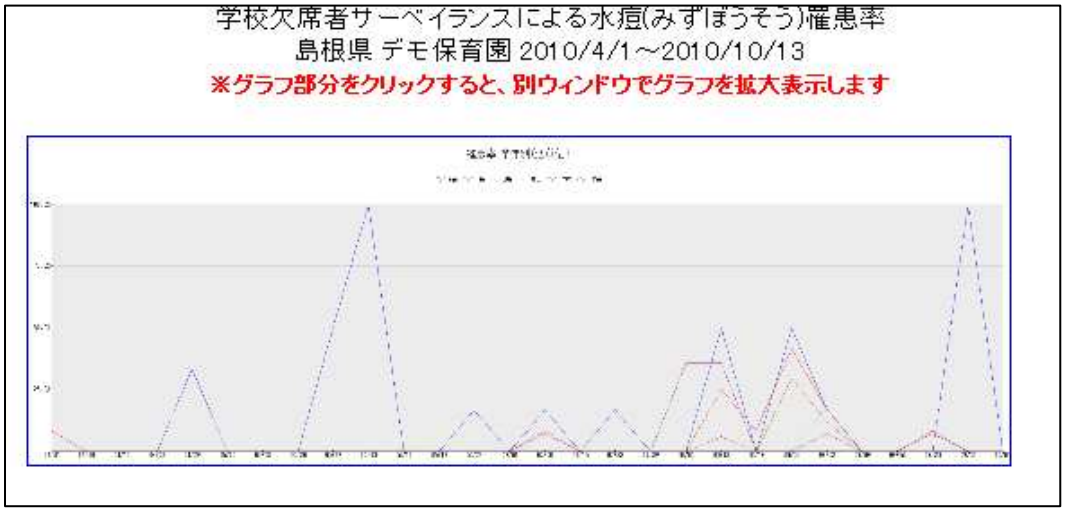


①「累積学年別罹患率」または「学年別罹患率（週単位）」を選択します。
② ドロップダウンリストから、表示対象の範囲を選択します。
③ 表示対象の疾患名を選択します。
④ 表示対象期間を設定します。
⑤［ グラフ表示 ］ボタンをクリックすると、該当のグラフが表示されます。

※累積学年別罹患率グラフ



※学年別罹患率（週単位）グラフ

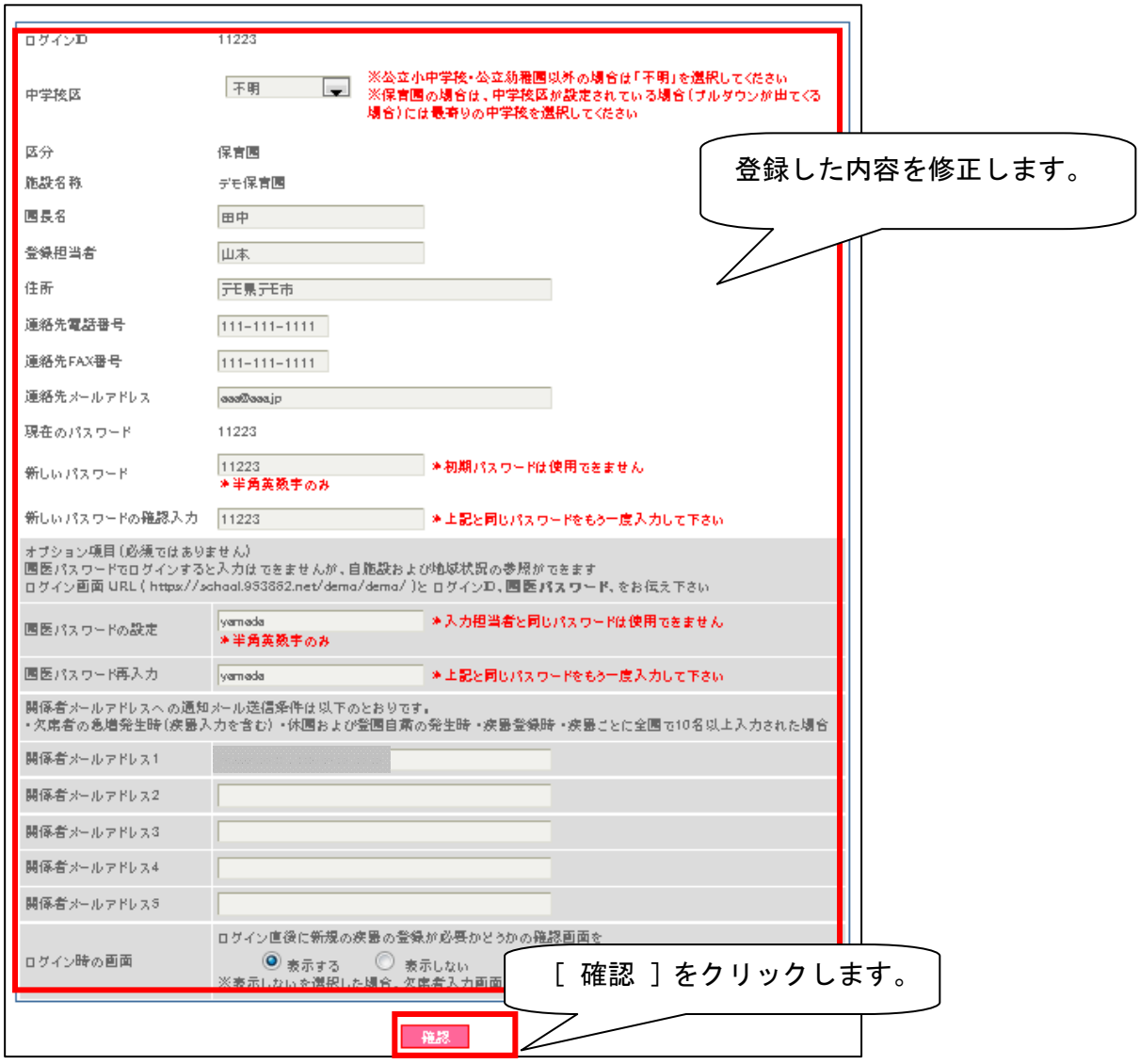


４．自施設情報変更（メンテナンス）

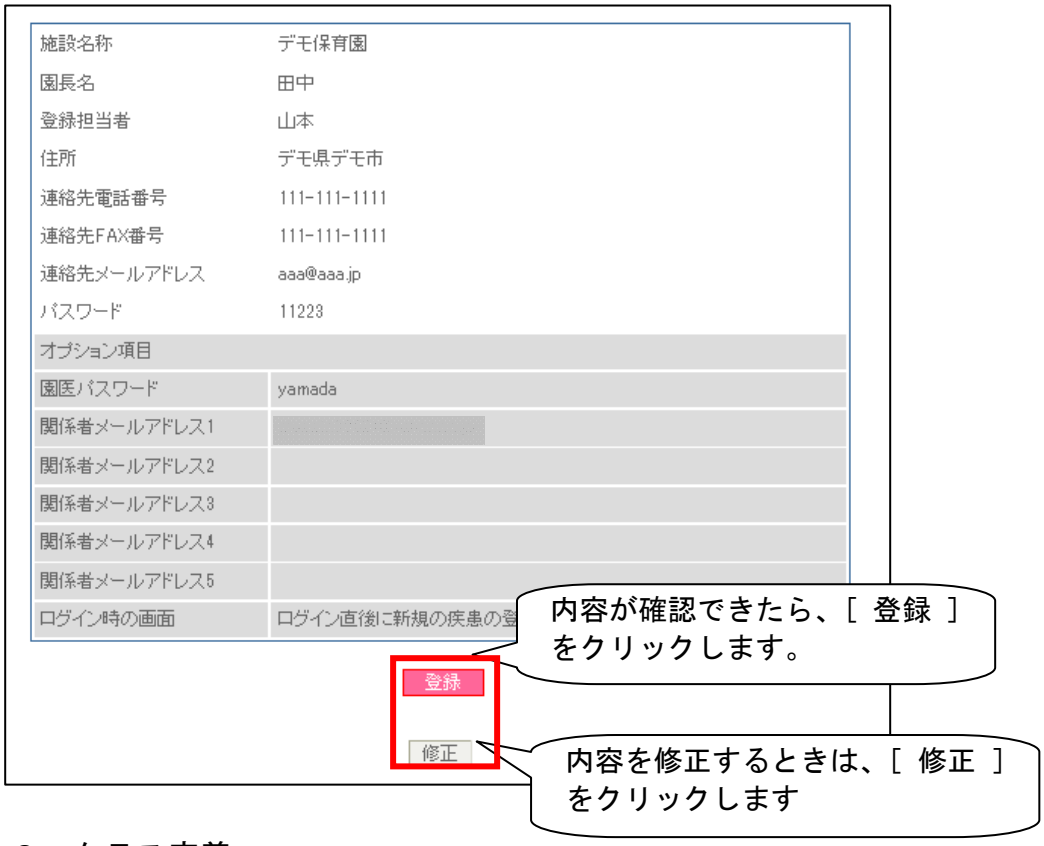
４－１．自施設情報

メインメニューの[自施設情報]ボタンをクリックすると、自校の登録情報の確認と修正ができます。

修正画面が表示されたら、必要な項目を修正し、[確認]ボタンをクリックします。



入力した情報を確認し、間違いがなければ[登録]ボタンをクリックすると、修正後の情報が登録されます。

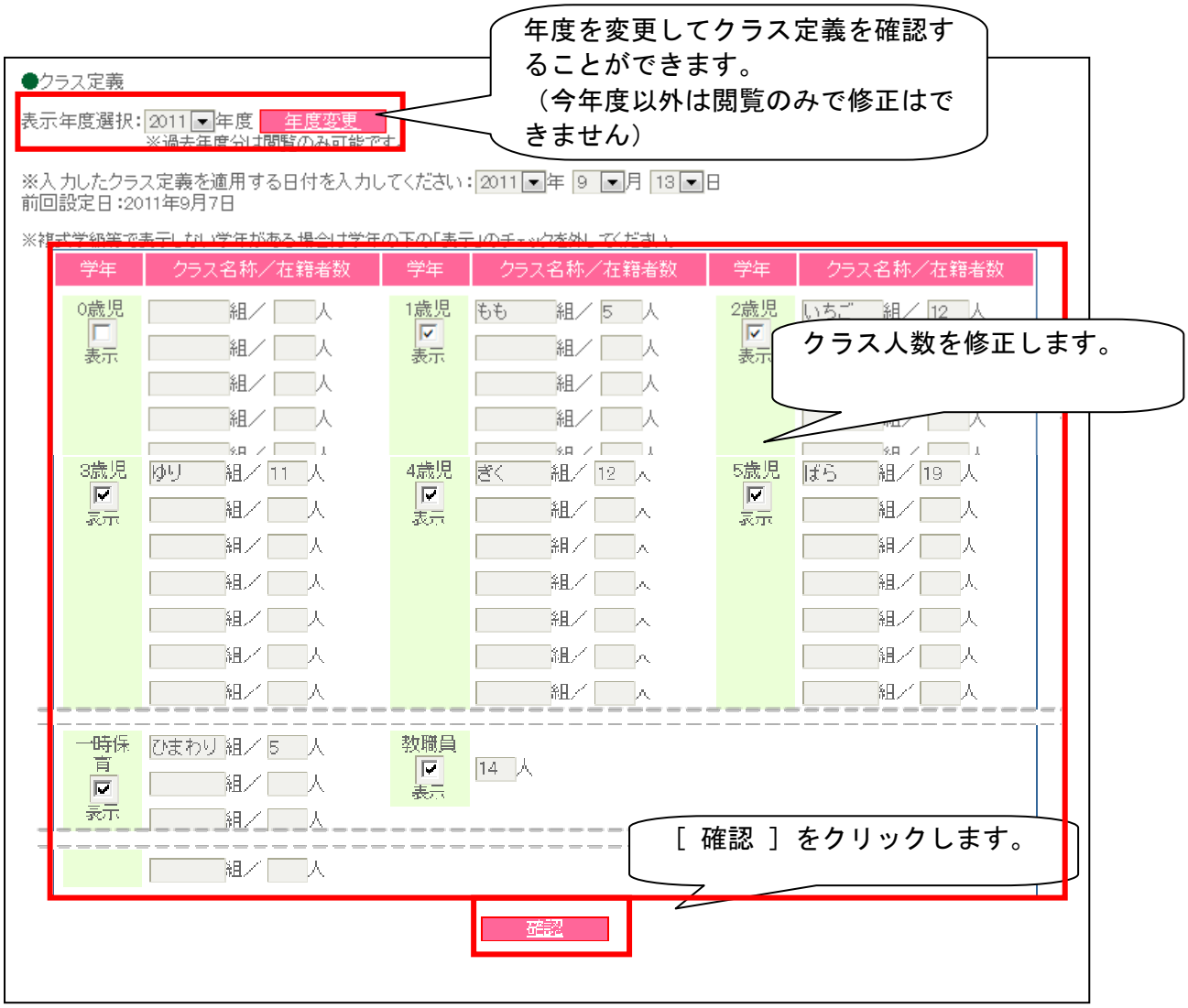


４－２．クラス定義

メインメニューの[クラス定義]ボタンをクリックすると、自校の登録情報の確認と修正ができます。また、過去年度のクラス定義を参照するときも、このボタンをクリックしてください。

クラスの人数に変動があったとき（転入転出）、年度初めでクラス編成が変わったときは、必ずこの操作を実施してください。

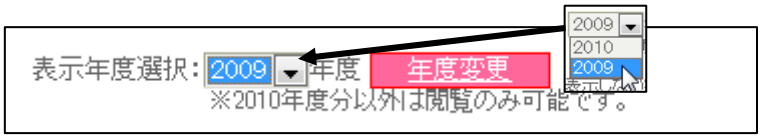
修正画面が表示されたら、必要なクラス名、人数を修正し、[確認]ボタンをクリックします。



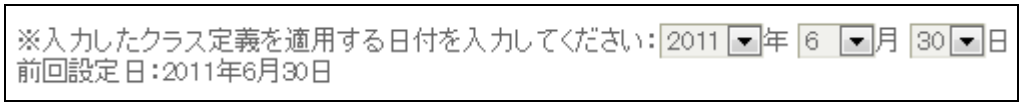
［ 確認 ］ボタンをクリックすると、クラス定義確認画面が表示されます。

[登録]ボタンをクリックすると、情報がデータベースに登録され、登録完了画面が表示されます。
[修正]ボタンをクリックすると、元の入力画面に戻ります。

※過去年度のクラス定義を閲覧するときは、参照したい年度を選択し、[年度変更]ボタンをクリックします。該当年度分以外は閲覧のみ可能となります。



※当該年度分での日付を指定したクラス定義の変更について



例：クラス定義、適用日情報の利用方法について
①本年度の 4 月 10 日に本年度最初のクラス定義を行った
②5 月の GW 明け（ex:5/6）に園児の転校があったがクラス定義の更新を行っていなかったので**適用日**を 5/6 を選択してのクラス定義として登録することで 5/6 より有効なクラス定義を作成できます
※③ 上記②までの操作後に 5/6（既に設定済みのクラス定義）より過去の日付（ex:4/20）を指定した場合③にて設定したクラス定義設定は**破棄・上書きされます**

５．ログアウト

メインメニューの[ログアウト]ボタンをクリックすると、システムよりログアウトできます。ログアウト後はログイン画面が表示されます。

システムおよびマニュアルの変更点

バージョン	旧システムとの違い	マニュアルの該当ページ
1.01	学級閉鎖の修正が「一括簡易入力・修正」画面から行える様になりました	P.15
1.02	参照画面に「出席停止（インフルエンザ)」の項目が追加されました インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認画面で出席停止についての注意書きを追加しました。	P.39 P.47
1.03	参照画面、地域の状況の一覧に「出席停止[インフルエンザによる]」が追加されました 地域の状況の地図に「出席停止」の地図が追加されました。	P.39,P.50 P.50
1.04	地域の状況画面、全域の状況から他市町村の状況を見ることができるようになりました。 初期登録、自施設情報変更時に、自施設名称の変更ができなくなりました。	P.54～P.57 P5、P58
1.05	「インフルエンザ確認」の文言を、「インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認」に変更しました。 「インフルエンザ確認」メニューを「インフルエンザ確認」に変更しました。	P.47～P.49
1.20	出席停止に月報機能が追加になりました。	P.39～P.41
1.30	自施設情報入力画面で【 中学校区について 】、【 中高一貫について 】に注意事項を追加しました インフルエンザ確認画面で、閉鎖時の欠席者の人数について、説明を追加しました。閉鎖時に、インフルエンザ様症状の人数を入力した場合、該当画面ではインフルエンザ症状の人数が０になりますが、参照画面にてその人数をご確認いただけます。 地域の状況の地図の色ついて「アラート」の文言を「欠席者が急増した学級数」に変更しました。	P.5～P.6 P.51 P.54～P.61
1.35	中学校区の選択について、注意事項を追加しました。 該当の中学校区が市外や区外にある場合は、その中学校ではなく、市内、区内の一番近い中学校区を選択してください。	
1.36	学級、学年、学校閉鎖の欠席者の人数等について、注意書きを追加しました。	P.24、27、30

バージョン	旧システムとの違い	マニュアルの該当ページ
1.40	学級、学年、学校閉鎖入力画面に、注意書きを追加しました。 出席停止の画面に注意書きを追加しました	P.24～31 P.33
1.50	欠席者情報入力画面に「インフルエンザによる出席停止」欄が追加されました。 出席停止入力、インフルエンザ確認画面のページの説明が一部変更になっています。	P.16～22 P.32、P.51
1.60	システムの流れに出席停止入力の概要と流れを追加しました。 初期設定画面で、担当者パスワードについての説明を追加しました。 欠席者入力画面、出席停止入力画面に説明を追加しました。	P.3、P.4 P.5 P.15～P.22
1.70	学級、学年、学校閉鎖修正ボタンについて、閉鎖が発生している時期のみ表示される点を追記しました。 「参照」のグラフに、出席停止（インフルエンザ）が追加されました。	P.25、P.28、P.30 P.44
1.75	保育園版に即した文言の変更を行いました。 例）学校→保育園　児童・生徒→園児　校医→園医など	マニュアル全体
1.78	システムの外観を保育園版に即した画像に変更しました 保育園版に即した文言の変更を行いました。 例）出席停止→疾患の登録　学校閉鎖→休園など	マニュアル全体
1.80	バージョン変更のみ	マニュアル全体
1.85	疾患の登録「月報作成」を変更しました。	P.23
2.00	保育園機能の拡充により、マニュアル全面とタイトルを変更しました	マニュアル全体
2.10	疾患の登録画面で、欠席と登園体調不良を選択できるようになりました。 また、登園体調不良の場合、疾患によってデフォルトの予定終了日までの日数が変更になりました。	P.25～P.30
2.15	一時保育を追加しました。クラス定義で一時保育を追加できます。	P8～10
2.20	バージョン情報を変更しました	
2.30	適用日を指定してのクラス定義が行える記述を追加いたしました 各画面の調整を行ないました（入力及びボタン）	P.62～P.63

保育園欠席者情報収集システム取扱説明書

本システムについての問合せ先：

国立感染症研究所　感染症情報センター
主任研究官　大日　康史
電　話：03-5285-1111（代表）
ＦＡＸ：03-5285-1129（大日宛）
E-Mail：ohkusa@nih.go.jp